City of HIROSHIMA

平成 30 年版（2018 年版）

広島市勢要覧

目 contents 次

広島市の概要 …… 1

各区の概要 …… 3

広島市総合計画 …… 11

世界に誇れる「まち」の実現に向けて

ー市政推進に当たっての基本コンセプトー …… 12

200 万人広島都市圏構想 …… 13

核兵器廃絶に向けた取組 …… 15

原爆被爆者 …… 17

姉妹・友好都市 …… 18

主要行事・イベント …… 19

世界一・日本一 …… 20

ザ・広島ブランド、ひろしまそだち …… 21

名誉市民・特別名誉市民 …… 23

広島の歴史 …… 25

主要年表 …… 32

統計で見る広島市 …… 36

広島市統計プロフィール …… 46

※広島市統計プロフィールは、小さく折りたたんで携帯することができます。

広島市の概要

● 市章

旧芸州藩の旗印であった「三引き」(三)にヒントを得て、これに川の流れを表現するカーブをつけて、水都広島を象徴したものです。(明治 29 年 5 月 19 日制定)

● 市の木「クスノキ」

原爆から生き残ったクスノキは、いち早くよみがえり、市民に生きる希望と復興への力を与えてくれました。(昭和 48 年 11 月 3 日制定)

● 市の花「キョウチクトウ」

原爆により 75 年間草木も生えないといわれた焦土にいち早く咲いた花で、市民に復興への希望と力を与えてくれました。(昭和 48 年 11 月 3 日制定)

● 人口及び世帯数(平成 30 年 12 月末現在)

区　分	人　口	対前年同月比	世　帯
広　島　市	1,196,138人	+0.1%	564,275世帯
中　区	134,039人	+1.1%	76,404世帯
東　区	120,840人	▲0.2%	56,375世帯
南　区	142,479人	+0.2%	70,394世帯
西　区	189,823人	▲0.2%	94,075世帯
安佐南区	244,241人	+0.3%	104,422世帯
安佐北区	145,463人	▲0.7%	65,786世帯
安　芸　区	80,113人	▲0.5%	35,557世帯
佐　伯　区	139,140人	+0.4%	61,262世帯

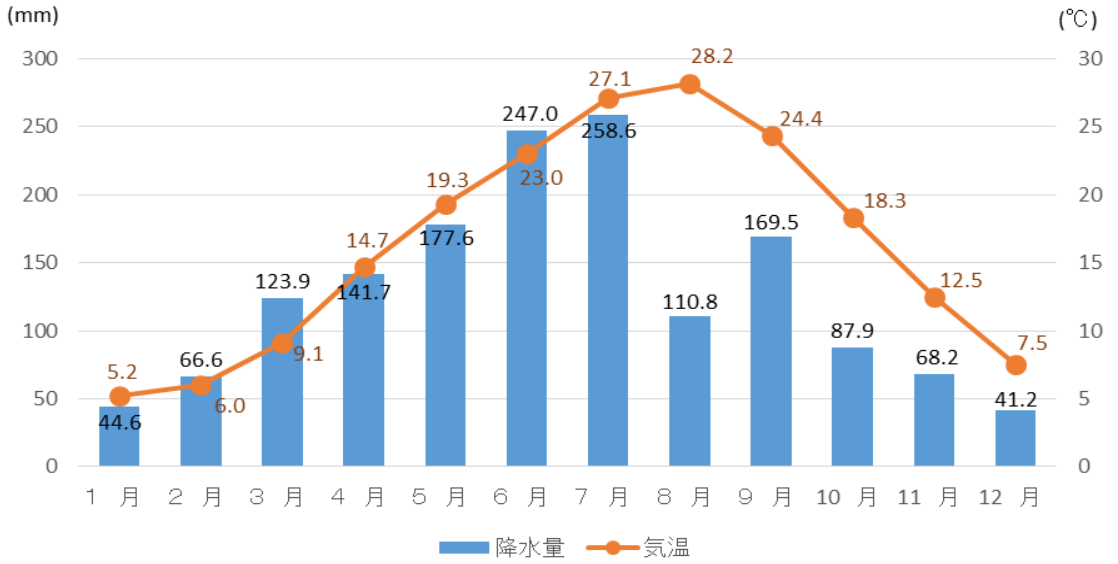
(資料:住民基本台帳人口)

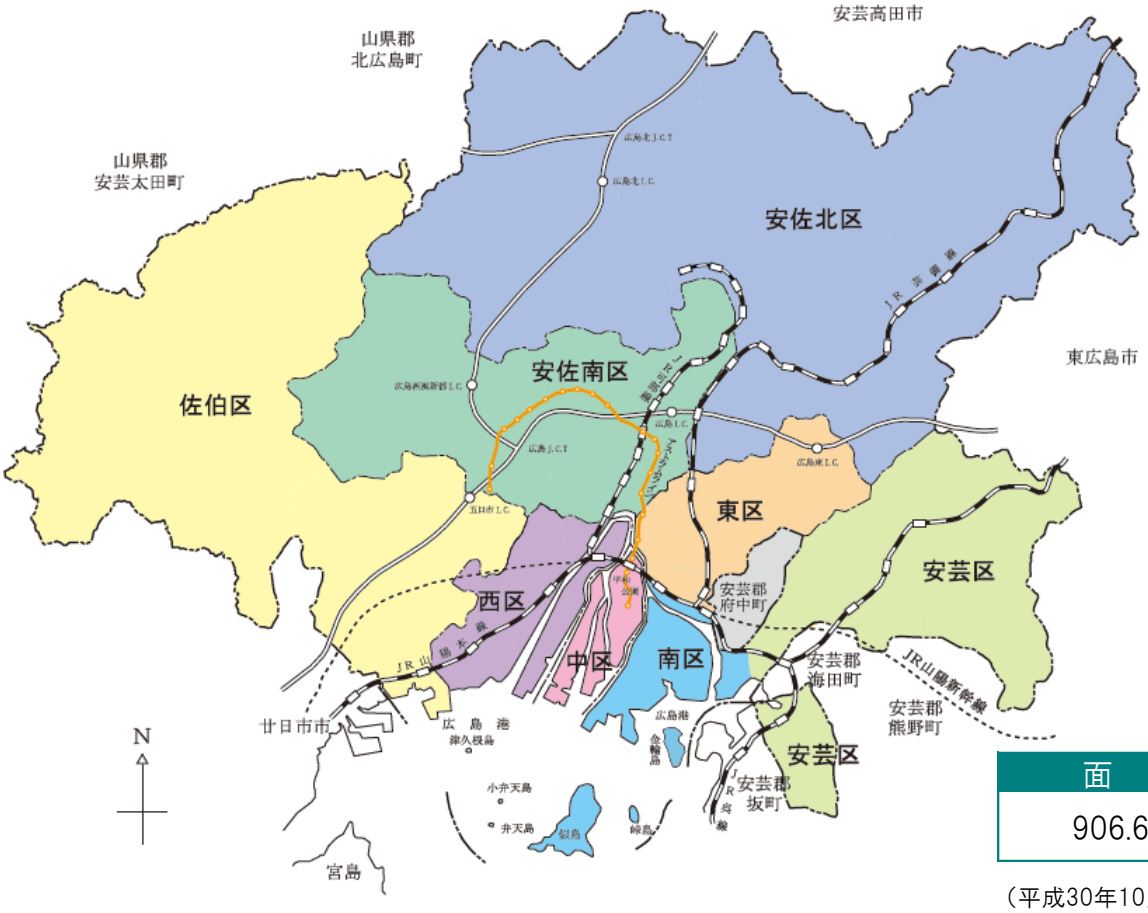
● 位置・地勢

本市は広島県の西部に位置し、広島湾に面しています。市域内の平地の大部分は、太田川流域に形成された沖積平野からなります。

● 気象

本市の気候は温暖で降水量が少ない、いわゆる「瀬戸内気候区」に属しています。月平均気温は、1月 5.2℃、8 月 28.2℃、年平均 16.3℃と比較的温暖です。





面　積
906.68㎢

（平成30年10月1日現在）

各区の概要

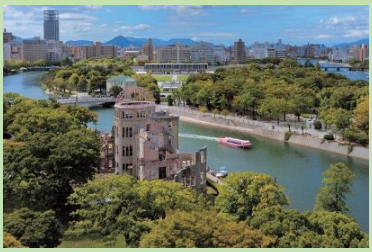
注：人口・世帯数は、平成 30 年（2018 年）12 月末現在の住民基本台帳によるものです。面積は、平成 30 年（2018 年）10 月 1 日現在のものです。

中区

いき 活き 中区

人口　134,039 人　世帯数　76,404 世帯　面積　15.32km²

将来像
- ○　多彩な人・もの・情報が行き交うまち
- ○　身近な自然と歴史・文化が息づくうるおいのあるまち
- ○　健康で快適に暮らせるまち
- ○　コミュニティをはぐくむまち
- ○　安全・安心に暮らせるまち



原爆ドーム（世界遺産）と平和記念公園

◆　太田川河口デルタ地帯の中央部に位置し、東は京橋川、西は天満川と接しており、中央には元安川と本川（旧太田川）が流れています。

◆　中心部である紙屋町、八丁堀地区は、広島広域都市圏の中心であり、デパート、地下街、専門店などの商業施設や官公庁、銀行、企業の本・支店などが集積しており、中四国地方最大の歓楽街である流川、薬研堀地区が隣接しています。また、バスセンター、市内電車、そしてアストラムラインが多様な都市活動を支えています。さらに、平和記念公園や中央公園、平和大通りなどがあり、国際平和文化都市・広島の象徴として個性のある都市景観を形成しています。

◆　周辺の白島、十日市、千田町などの地区は、中高層住宅や商業施設が立ち並び、南部の吉島、舟入などの地区は、商業、工業が混在する住宅地です。また、南端の江波地区では、カキの養殖などの漁業が行われています。

基町住宅地区の活性化
（小学生との作品づくりワークショップ）

花と緑で彩る「なかちゃん音楽の輪」
（「東新天地公共広場 まちなかミニコンサート」の様子）

城下町広島ぶらりプロジェクト
（アプリケーションを使ったまち歩きイベント）

中区では、次の 5 つのまちづくりのテーマに基づいて、区民の皆さんとの対話などを踏まえ、区の地域特性を生かした個性豊かで魅力と活力のあるまちづくりを進めています。

1　地域力を高めるまちづくり

●地域コミュニティの強化

ワークショップの開催などにより、町内会加入促進など地域力の向上に役立つ住民主体の活動を支援しています。

●基町住宅地区の活性化

広島市立大学と中区が連携し、若者を中心とする創造的な文化芸術活動や地域交流を通じて、地区の魅力づくりや活性化に向けた取組「基町プロジェクト」を行っています。

2　にぎわいのあるまちづくり

●まちなかにぎわいづくり事業

商店街、地域団体、行政などが連携・協働して、防災訓練、落書き対策、おもてなし市民交流プログラムなどに取組み、魅力と活力にあふれ、安全・安心に過ごせる中心部繁華街のまちづくりを進めています。

●公共空間を活用したまちなかにぎわいづくり

中央新天地集会所を含めた東新天地公共広場の公共空間のイメージアップや利活用を図り、安全・安心なにぎわいのあるまちづくりを目指しています。

3　ふれあいのあるまちづくり

●花づくりの活動の支援

市民ボランティアグループによる道路、公園などの公共施設での花づくり活動に対し、花の苗などの提供、講師の派遣などの支援を行っています。

●花と緑で彩る「なかちゃん音楽の輪」

花と緑と音楽を連携させた音楽イベントを繋いで広げていくことにより、にぎわいと活力をもたらすまちづくりを進めています。ホールや公民館など様々な会場で、地域で活動する団体等が出演する音楽イベントを開催しています。

4　地域の魅力を活用したまちづくり

●城下町広島ぶらりプロジェクト

まち歩き団体、商店街等と協力して、城下町広島の散策を支援するアプリケーションを作成し、歴史・文化などの広島の魅力をＰＲする取組を進めています。

5　安全・安心なまちづくり

●大雨浸水対策の推進

わがまち防災マップの活用や、ポケット版防災マニュアルの作成配布などにより区民の防災意識を高める取組を進めています。

東区

みどりと歴史ともてなしのまち―東区

人口 120,840 人　世帯数 56,375 世帯　面積 39.42 ㎢

不動院金堂（国宝）

将来像
- ひ　:人が出会い、ふれあう、もてなしのまち
- が　:がっちり固めた地域スクラムで築く安全で快適なまち
- し　:自然と人がやさしく共生するやすらぎのまち
- く　:暮らしの中に歴史・文化が息づくまち

◆　都心市街地の北東に位置し、北東から南西に細長い地形で、全体的に丘陵や山麓が多く自然の緑地に恵まれた地域です。
◆　また、陸の玄関である JR 広島駅新幹線口に隣接し、北東部には山陽自動車道広島東インターチェンジを擁し、広域的な交通条件にも恵まれています。
◆　地域構造としては、商業・業務地と住宅地からなる西地区（尾長、二葉の里、牛田、戸坂、中山、矢賀）と、住宅地と点在する農地からなる東地区（福田、馬木、温品）に区分されます。
◆　西地区には、JR 広島駅新幹線口周辺地区に商業ビルやホテルなどが立地する商業・業務市街地とアストラムライン・JR 沿線に住宅地が形成されています。また、牛田山や二葉山など都心に近接した緑地空間が広がっており、そのふもと周辺には、国宝不動院金堂をはじめとする歴史的建造物などの資源も豊富で、これらを結ぶルートは「二葉の里歴史の散歩道」として市民の散策の場となっています。
◆　東地区は、県道広島中島線沿線の平地部や丘陵地の住宅地と点在する農地からなり、また、豊かな自然を生かした森林公園など大規模な公園を有するなど、自然にふれることのできるレクリエーションの場として親しまれています。

エキキタ･カラフルマルシェ

東照宮でのガイド

乳幼児とのふれあい体験の様子

東区では、次の３つのまちづくりのテーマに基づいて、区民の皆さんとの対話などを踏まえ、区民の皆さんの主体的かつ継続的な活動を効果的に支援することによって、個性豊かで魅力と活力のあるまちづくりを進めています。

1　もてなしのまちづくり

●もてなしのまちづくり

JR 広島駅ペデストリアンデッキ、南北自由通路等が整備されたエキキタ（JR 広島駅新幹線口周辺地区）は、地域の魅力の情報発信や、にぎわいや回遊性のある空間の創出に取り組むため、地元住民や企業などの事業者、行政が協働して、エリアマネジメントに取り組んでいます。

2　地域資源を生かしたにぎわいづくり

●「二葉の里歴史の散歩道」定期ガイドの実施

牛田新町の不動院～二葉の里～矢賀駅までの間に点在する由緒ある神社・仏閣や史跡などの文化遺産を結んだ「二葉の里歴史の散歩道」を、毎月 28　日の「ふたばの日」や、希望日に応じた「いつでもガイド」に、ボランティアガイドが無償で案内しています。

●「夏の夜、祈りと平和の夕べ」の実施

毎年８月６日の前夜、犠牲者の霊を慰め、世界平和を祈念して二葉の里にある七つの社寺の石灯籠や参道にろうそくを灯す平和の夕べを行います。

●自然観察会と区民ハイキング

東区は、二葉山・牛田山の緑地や太田川の水辺など豊かな自然環境を有しています。春には、東区緑のボランティアの会が中山でモリアオガエルの卵場の自然観察会を、秋には、区や牛田学区体育協会などが協働して牛田山ぐる一っとハイキングなども実施しています。

3　みんなで支え合う地域づくり

●「乳幼児とのふれあい体験」の実施

小・中学生が、生命の尊さや人が互いに支え合うことの大切さを実感できるよう、地域の子育てオープンスペースや子育て交流ひろば「ぽっぽひがし」の場を活用し、乳幼児やその保護者と交流するふれあい体験を実施しています。

●認知症サポーター養成講座の開催

地域や職場の中で認知症の人や家族を適切にサポートできるよう、小学校から大学までの教育機関や団体などを対象に認知症サポーター養成講座を開催しています。

南区

陸と海　人が行き交いふれあう　みんなの南区

人口 142,479 人　世帯数 70,394 世帯　面積 26.46 ㎢

海から望む南区

将来像
- ○　陸と海の玄関の特色を生かしたにぎわいのあるまち
- ○　人と人のつながりを大切にし、みんなが支え合うまち
- ○　歴史と文化が息づき、心豊かになるまち
- ○　豊かな自然を愛し、環境を大切にするまち

◆　太田川デルタの南東部を中心とした区域で、広島市の陸と海の玄関である JR 広島駅と広島港を有しています。似島や金輪島などの島しょ部を抱えるとともに、桜の名所として知られる比治山や黄金山があります。

◆　JR 広島駅南口周辺地区は、広島東洋カープの本拠地「ＭＡＺＤＡ　Ｚｏｏｍ－Ｚｏｏｍスタジアム広島」に商業・業務・住居などの諸機能が集積した再開発ビルが新たに加わり、広島の陸の玄関にふさわしい変貌を遂げ、今後もさらなる発展が期待されています。

◆　広島港のある宇品・出島地区は、瀬戸内海の海上交通や、国際交流・交易の拠点としての役割を担っています。

広島みなとフェスタ～港と島を音楽でつなげ隊～

花と緑のまちかど写真館受賞作品

川の駅マルシェ

南区では、次の３つのまちづくりのテーマに基づいて、区民の皆さんとの対話などを踏まえ、区の地域特性を生かした個性豊かで魅力と活力のあるまちづくりを進めています。

１　海と島の魅力づくり

●宇品の魅力づくり

広島港界わいの魅力を PR し、にぎわいを創出するため、「みなと」をテーマに「広島みなとフェスタ」（３月）を広島みなと公園周辺、似島で開催しています。

●似島の魅力づくり

「地域おこし協力隊」と連携し、交流拠点を運営し、似島の魅力等の情報発信、新たな観光・地域資源の掘り起こしを図り、豊かな自然環境を生かした「島起こし」に取り組んでいます。

２　地域の宝づくり

●地域資源の発掘

地域の皆さんと協働して明るい街づくりを進めていく取り組みとして、花づくり活動を紹介する「花と緑のまちかど写真館」等を開催しています。

●地域資源の活用

区内の菓子店と高等学校との協働で、「南区」の魅力資源を活かしたスイーツの開発に取り組んでおり、区内の３つの山（比治山・黄金山・安芸小富士）をスイーツで表現しています。

●地域資源の発信

地域に誇りと愛着を感じるまちづくりを進めるため、他の市町で開催されるイベントに参加し、グッズ等も作成しＰＲを行っています。

３　ふれあいともてなしのまちづくり

広島南口市街地再開発事業が完了したのを機に、新旧住民のコミュニティづくりを支援するため、BIG FRONT ひろしま前の河岸緑地で「川の駅マルシェ」を開催しています。

西区

川風、潮風、緑の風　地域の力を未来につなぐ一西区

人口 189,823 人　世帯数 94,075 世帯　面積 35.61 ㎢

天満川と太田川放水路

将来像
- ○ 海・山・川の自然や歴史・文化にふれることのできるうるおいのまち
- ○ 様々な人が集い、交流する、楽しさあふれるにぎわいのあるまち
- ○ 人と人のつながりでつくる、みんながやさしい、安全・安心で快適なまち
- ○ 産業の集積や交通拠点を生かした、人と物・情報が行き交う活動的なまち
- ○ 一人一人が行動し、人にやさしい環境を未来に引き継ぐ美しいまち

◆　東を天満川、西を八幡川に挟まれた区域で、中央部には太田川放水路が流れています。宗箇山（三滝山）から鈴ヶ峰周辺に連なる山々に囲まれるなど豊かな自然に恵まれ、古江のイチジク、観音のネギ、草津のカキなどの特産品があります。また、かつての西国街道沿いの街並みや三瀧寺など歴史・文化資源も豊かです。

◆　東部の三篠や大芝は住宅と商業・工業機能とが複合した市街地であり、中広町から「西風新都」に向けて広島高速４号線が通じ、南部には広島南道路が太田川放水路右岸まで通じています。また、西部の丘陵には住宅団地が形成されています。

◆　己斐および横川は、交通ターミナル機能や商業機能を生かした地域拠点の役割を、また商工センターは、トラックターミナル、中央卸売市場や商業街区を擁する市の経済・流通拠点の役割を担っています。

◆　北西部の竜王町には市の中心部を一望できる総合公園（竜王公園）が整備され、太田川放水路河川敷の運動公園（太田川緑地）とともに、身近な憩いの場として親しまれています。南東部の観音新町には、ヨットハーバー（観音マリーナ）や商業施設が整備され、レジャー・レクリエーション空間が形作られています。

歴史散策会（三瀧寺　多宝塔）

西区やまなみハイキング（鬼ケ城山山頂）

西区民まつり

西区では、次の４つのまちづくりのテーマに基づいて、区民の皆さんとの対話などを踏まえ、区の地域特性を生かした個性豊かで魅力と活力のあるまちづくりを進めています。

1　地域資源を活用したまちづくり

●西区は、太田川放水路や天満川などの河川や、宗箇山（三滝山）、鈴ヶ峰などの山々に囲まれた自然豊かな地域で、西国街道や三瀧寺などの歴史や文化資源にも恵まれています。「歴史散策会」や「西区やまなみハイキング」など、地域の魅力を活用したまちづくりを進めています。

2　にぎわいのあるまちづくり

●区内には、横川、己斐などの交通上重要な地区や井口・商工センターなどの流通の拠点があり、人と物・情報が行き交っています。また、公園、広場、河川敷など大勢の人が集える場所がたくさんあります。「西区民まつり」など、これらを活用したにぎわいのあるまちづくりを進めています。

3　元気アップをめざしたまちづくり

●少子・高齢化や、都市化の進展などによりコミュニティ意識の希薄化が、西区においても進んでいます。また、環境問題に対する区民の意識も高まっています。このような状況を踏まえ、健康で元気に暮せるまちづくりや人にやさしい環境を未来に引き継ぐ住みよい地域づくりを進めています。

4　住民が活動しやすいまちづくり

●住民主体のまちづくりを推進する上での課題やニーズを把握し、適切な支援を行うなど、住民自らが活動しやすいまちづくりに取り組んでいます。

安佐南区

心かよわせ　みんなでつくる
緑豊かなふるさと･安佐南

人口 244,241 人　世帯数 104,422 世帯　面積 117.03 ㎢

祇園新橋とアストラムライン

将来像
- ○　都市の快適さと自然のゆとりが調和したまち
- ○　人と人のつながりを大切にし、笑顔と安心をつくり出すまち
- ○　土と緑に親しみ、自然の恵みと環境を大切にするまち
- ○　地域と大学の交流と連携をはぐくみ、学ぶ喜びがあふれるまち

◆　広島市域の北西部に位置し、広島市で一番人口の多い区です。
昭和 40 年代後半から昭和 50 年代にかけて山地部を中心に大規模な宅地開発が進むとともに人口が増大したため、都市基盤整備が急務となり、市の中心部から北西部に至る祇園新道・中筋沼田線や、トンネルで両地区を結ぶ高速４号線の開通、中四国地方初めての新交通システム「アストラムライン」の運行など道路交通網が整備されました。

◆　また、広島広域公園のある沼田地区では、「住み」「働き」「学び」「憩い」「護る」といった複合的機能を備えた都市拠点である西風新都の整備を進めています。

◆　一方、特産の広島菜の栽培などにみられるように、川内地区などは肥沃な農地が多く、市民への新鮮な野菜の供給元となっています。

◆　都市化が進んだとはいえ、周辺には緑豊かな自然が多く残っており、こうした環境のなか５大学・２短期大学など多くの文教施設を有しています。

安佐南区役所 "小さな音楽会"

安佐南区民交流駅伝大会

ボランティアによる海外援助米生産事業

安佐南区では、次の４つのまちづくりのテーマに基づいて、区民の皆さんとの対話などを踏まえ、区の地域特性を生かした個性豊かで魅力と活力のあるまちづくりを進めています。

1　地域への愛着と誇りが持てるまち
●区民が地域への愛着と誇りが持てるまちづくりを推進するため、小さな音楽会やサンフレッチェ応援プロジェクトなどの「魅力的なまちの顔づくり事業」や「ふるさと安佐南再発見事業」「安佐南マイタウンレポーター事業」を展開しています。

2　人と人のつながりを大切にするまち
●「花いっぱい運動」や「さわやかあいさつ運動」「区民交流駅伝大会」などの世代を超えた交流機会の確保を図り、区民のコミュニケーションの形成を促進しています。
●子育てオープンスペースの設置･運営や高齢者の見守り活動、防犯・防災活動など、住民が主体となって生活課題を解決する活動を支援するとともに、担い手の発掘・育成に取り組んでいます。

3　土と緑に親しみ、自然の恵みと環境を大切にするまち
●沼田町戸山地区の農地や里山、森林を生かした、農業や林業を体験する催し、食糧難の国へ米を送る「海外援助米生産事業」などを開催することにより、農業への参画や都市・農村交流を促進し、農村の活性化を図ります。
●緑井町権現山での竹林整備活動や自然観察会など、自然環境の大切さについて学ぶ機会を提供しています。

4　地域と大学の交流と連携により、元気あふれるまち
●「あさみなみ区民大学」の運営など区内の大学と連携した区民の生涯学習の場の拡充に取り組みます。
●学生等の地域行事やまちづくり活動への参加を促進するなど、地域と大学の交流と連携を深めています。

安佐北区

みんなが支え合う　自然と歴史の安佐北区

人口 145,463 人　世帯数 65,786 世帯　面積 353.33 ㎢

太 田 川

将来像

- ○　自然をはぐくむ、うるおいのあるまち
- ○　歴史・文化が息づくまち
- ○　都市圏北部の拠点となるまち
- ○　支え合いの心が育つまち
- ○　みどりの恵みが実るまち

◆　市の最北部に位置し、安芸太田町、北広島町、安芸高田市、東広島市と接しています。東西に 32.9km、南北に 21.8km の広がりを持ち、面積は 353.3 ㎢と８区の中で一番広く、市域の約４割を占めています。人口は約 14 万５千人です。

◆　広島市と合併した旧安佐郡北部の安佐町、可部町、高陽町、旧高田郡白木町からなり、山地が多く、低地は、太田川、三篠川沿いに形成され、この低地に隣接して丘陵地がある、豊かな自然環境に恵まれた区です。

◆　主な水源は太田川、根谷川、三篠川であり、交通インフラとしては JR 可部線や芸備線、県北や山陰とを結ぶ一般国道 54 号、183 号、191 号、261 号、県道広島三次線などが走り、丘陵部では数多くの住宅団地が開発されています。

あさきた神楽発表会

可部連山レイルラン in あさきた

実りの里づくりの展開

安佐北区では、次の６つのまちづくりのテーマに基づいて、区民の皆さんとの対話などを踏まえ、区の地域特性を生かした個性豊かで魅力と活力のあるまちづくりを進めています。

１　ふるさとの自然発見

●可部連山トレイルラン in あさきたの開催

安佐北区の豊かな自然を活用したトレイルランニング大会を開催し、区の魅力ＰＲやスポーツ振興を図るとともに、大会運営を通じて地域団体間の交流促進を進めています。

２　ふるさとの歴史・文化発見

●あさきた神楽発表会の開催

区内の神楽団体が一堂に会して舞などを披露する「あさきた神楽発表会」を開催し、安佐北区の神楽文化の魅力を区民が親しみ、継承していく気運を盛り上げています。

３　まちなか元気づくり

●高陽地区のにぎわい創出

高陽地区では、地域の中高生が中心となり、地域団体や企業と一緒ににぎわいを創出するための仕掛けづくりを考えるワークショップ「高陽まちづくり塾」を行っています。

●可部線電化延伸を契機とした可部のまちづくり

ＪＲ可部線の電化延伸を契機として可部線を活かした新たなまちづくりを進めています。

４　地域のきずなづくり

●あさきた元気フェスタの開催

安佐北区の魅力を集めた「あさきた元気フェスタ」を開催して、住民主体によるまちづくりを担うリーダーの育成などを図ることで、地域コミュニティの活性化を進めています。

５　実りの里づくり

●実りの里づくりの展開

住民主体の活性化ビジョン策定や実践活動（地域コミュニティの強化、都市農村交流の推進などによる都市住民の定着、農地や森林の活用など）を支援することで、農村の活性化を進めています。

６　災害に強いコミュニティづくり

●災害に強いコミュニティ”あさきた”をつくろう

若者と住民の交流による防災研修や実践を通じた防災プログラムづくりなどを支援することで、地域防災力の向上やコミュニティ活性化を図っています。

安芸区

人・まちつなぐ 明るい安芸区

人口 80,113 人　世帯数 35,557 世帯　面積 94.08 ㎢

誰故草(右下)と保存会のみなさん

将来像
- ○ 豊かな自然と共存したやすらぎのまち
- ○ 安全で健康に暮らせる心温かいまち
- ○ ふれあいと文化の薫る交流のまち
- ○ 東部地域をつなぐ活力とにぎわいのあるまち

◆ 市の東部に位置し、旧安芸郡の瀬野川町・熊野跡村（現在の阿戸町）・船越町・矢野町からなっています。
◆ 瀬野川地区は、国道２号沿いに自動車や食品関係の工場が建ち並び、山間部では田園風景と新旧の住宅地をみることができ、新規の大規模住宅団地に住宅の建築が進んでいます。
◆ 阿戸地区は、面積の大部分が山林と農地で占められ、熊野川を中心に静かなたたずまいをみせるまちで、農業振興地域となっています。
◆ 船越地区は、安芸区で最も人口密度の高い地区で、沿岸部の工業地区と山地部寄りの住宅地区からなっています。
◆ 矢野地区は、平地部は昔ながらの住宅地、丘陵部は新興の住宅団地となっています。また、沿岸部では、完成した工業団地へ企業が進出しています。

里山あーと村　森のジャズライブ

見ぬ友と心結ぶのろしリレー

歴史散策会「西国街道を歩こう」

安芸区では、次の４つのまちづくりのテーマに基づいて、区民の皆さんとの対話などを踏まえ、区の地域特性を生かした個性豊かで魅力と活力のあるまちづくりを進めています。

1　地域のきずなづくり

●ふなこしマチオコシ
旧船越町の町花であった、誰故草の自生地の復活や、岩瀧神社の秋祭りの保存・継承といった、船越地区でのにぎわいの創出やまちづくり活動の新たな担い手の発掘・育成に取り組んでいます。

●安芸地区交流まつりの開催
隣接する府中町、海田町、熊野町、坂町と日常生活圏が一体化していることから、安芸地区の住民の交流を図るため、「安芸区民まつり」に合わせて「安芸地区交流まつり」を開催しています。

●瀬野川健康ウオーキング
安芸区と海田町の住民の交流と健康づくりを推進するため、瀬野川の河川敷を活用して、ウオーキング大会を開催しています。

2　みんなでつくる元気なまち

●里山あーと村ふるさと起こし
阿戸地区の里山を活用し、都市と農村の住民交流を図るため、様々な農林業体験や「森のジャズライブ」などのイベントなどを行っています。

3　自然にふれるやすらぎの空間づくり

●見ぬ友と心結ぶのろしリレー
絵下山をスタートし、全国をのろしで結ぶ「見ぬ友と心結ぶのろしリレー」を行い、絵下山の魅力を全国に発信しています。

4　ふるさと魅力活用

●ハイキングコースの整備
里山を気軽に楽しむことができるよう、市民ボランティアと一緒に、ハイキングコースの整備やマップの作成を行っています。

●瀬野川を活かそうプロジェクト・ふるさと散策の推進
市民ボランティアと一緒に、瀬野川流域の自然環境や西国街道などの魅力資源を活用した歴史散策会「西国街道を歩こう」を実施し、区民が地域の魅力を知り、「ふるさと」として親しみを感じることができるまちづくりを進めています。

佐伯区

コラボシティ ・ 佐伯区

人口 139,140 人　世帯数 61,262 世帯　面積 225.43 ㎢

コイン通りと開運モニュメント

将来像
- ○ 海・川・山、いで湯や歴史・文化を生かしたまち
- ○ 安全・安心な暮らしを支え合うまち
- ○ 人が集い交流する、うるおいのある元気なまち

◆ 市の西部に位置し、東は西区、安佐南区、安佐北区に、西は廿日市市に、北は安芸太田町に接しています。
◆ 区の南部は、清流八幡川沿いに広がった平野部が、極楽寺山・窓ケ山・鈴ケ峰などの山々で形成される山地部に取り囲まれています。北部は、太田川水系水内川が東西に貫流しており、上流では谷あいの平地に集落が点在し、下流はやや広がりを持った河川沿いの平地に比較的まとまった集落が形成されています。
◆ 区の南部には山陽自動車道、西広島バイパス、JR 山陽本線、広島電鉄宮島線、国道２号が東西に走り、さらに、都市計画街路駅前線の整備などにより、広島都市圏西部の拠点にふさわしいにぎわいのあるまちづくりが進められています。
◆ 一方、湯来地区は、広島の奥座敷として親しまれてきた「湯来温泉」や旧広島藩主浅野氏の湯治場でもあった「湯の山温泉」をはじめ、緑の山と清らかな水、澄んだ空気に象徴される恵まれた自然資源を有しています。

湯の山温泉・旧湯治場

佐伯区まちづくり百人委員会の活動

アートフェスタ佐伯区／大型クルーズ客船の寄港

佐伯区では、次の３つのまちづくりのテーマに基づいて、区民の皆さんとの対話などを踏まえ、区の地域特性を生かした個性豊かで魅力と活力のあるまちづくりを進めています。

1　地域資源を生かしたまちづくり

海、川、山の自然環境や歴史、文化、温泉等の地域資源を生かしたまちづくりを進めています。

●湯の山温泉・旧湯治場の利活用の促進

国重要有形民俗文化財「湯ノ山明神旧湯治場」のある湯の山温泉一帯の魅力を広く発信し、来訪者を増やす取組を行っています。

2　地域力を高めるまちづくり

住民が主体的に活動し、地域コミュニティをはぐくみ、支えあうまちづくりを進めています。

●町内会の加入促進

地域コミュニティの活性化や住民同士の共助意識の育成につながる取組を行っています。

●区民主体のまちづくりの推進

住民が主体的にまちづくり活動を進める「佐伯区まちづくり百人委員会」を設け、花づくり、高齢者、商店街、町内会、防災をテーマに取組を行っています。

3　人が集い交流するまちづくり

イベント、祭りなどの地域活動、観光の振興などを進め、活発な交流やにぎわいのあるまちづくりを進めています。

●アートフェスタ佐伯区の開催

区内の音楽家によるステージやコンサート、絵画や写真などの作品を展示するまちかどギャラリーを開催し、芸術文化の発表や鑑賞の場を増やす取組を行っています。

●大型クルーズ客船の寄港を生かしたまちづくり

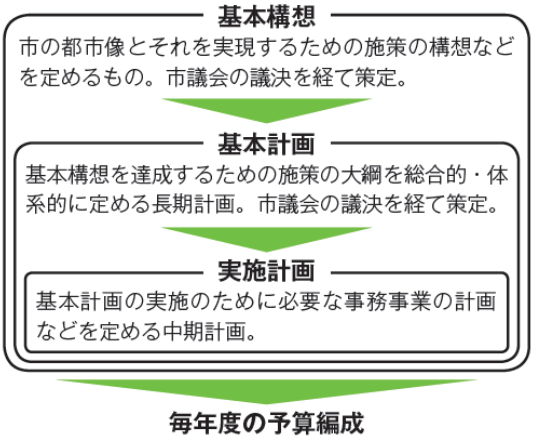
「佐伯区おもてなし隊」と商店街が中心となり、客船の乗客・乗組員や見学客等の受入れを行い、まちづくり活動のさらなる活性化と商店街の振興及び観光の振興を図る取組を行っています。

広島市総合計画

総合計画は、幅広い市民生活に関わる市の仕事を計画的･効率的に行うための基本的な方向を定めるものです。「基本構想」、「基本計画」及び「実施計画」で構成され、これらを基に毎年度の予算を編成し、具体的な施策を進めています。

広島市は、世界や我が国における環境の変化等に対応し、未来を見据えた計画的な都市づくりを行うため、平成 21 年(2009 年)に、新しい「広島市基本構想」と「第 5 次広島市基本計画」(計画期間:平成 21 年度(2009 年度)～平成 32 年度(2020 年度))を策定しました(なお、第 5 次広島市基本計画の計画期間が満了する平成 32 年度(2020 年度)までに、基本構想及び基本計画を改定するため、平成 29 年度(2017 年度)から改定作業を進めています。)。

【広島市総合計画の体系】



広島市基本構想

1 都市像

広島市の都市像は「国際平和文化都市」です。この都市像は、市が初めて基本構想を策定した昭和 45 年(1970 年)から継承しています。

2 施策の構想(構成のみを掲載)

「広島らしさ」具現化の視点を織り込みながら、次のとおり施策の構想を定めています。

広島の持つ「平和の求心力」を生かした都市づくり

(1) 核兵器廃絶と世界恒久平和の実現　(2) 環境と人とのパートナーシップの構築

「幸せ」と「まちの元気」の増進を目指した都市づくり

(1) 未来を担う子どもの幸福の増進　(2) 男女共同参画社会、異文化や多様性を認め合う社会の形成
(3) 健康で生き生きと暮らせる都市環境の創出　(4) 創造力と活力に満ちた都市の実現
(5) *ICT先端都市の実現

*ICT:情報通信技術のこと。

広島型「市民自治」を目指した都市づくり

(1) 市民福祉の増進に向けた市民主体の都市づくりの推進
(2) 市民の創意工夫による地域のまちづくりの推進　(3) 自律的な都市経営の推進

第5次広島市基本計画

平成 21 年度(2009 年度)から平成 32 年度(2020 年度)までの 12 年間を計画期間として、分野ごと、区ごとに施策の大綱を定めています。

1 分野別計画の構成

(1) 核兵器廃絶と世界恒久平和の実現　(2) 環境と人とのパートナーシップの構築
(3) 安全・安心の確保と生活基盤の整備　(4) 子どもの未来の創造
(5) 保健・医療･福祉の充実　(6) パートナーシップに基づく新たなライフスタイルの創造
(7) ICT先端都市の実現　(8) 持続可能な市場経済の創出　(9) 千客万来の都市の実現

2 区の計画

各区のキャッチフレーズや将来像、「住民に身近な地区別まちづくりビジョン」(32 地区)などを定めています。

広島市実施計画

平成 28 年度(2016 年度)から平成 31 年度(2019 年度)までの 4 年間を対象期間とする「世界に誇れる『まち』の実現に向けた取組」を実施計画として策定しており、毎年度、見直しを行い更新しています。

世界に誇れる「まち」の実現に向けて

― 市政推進に当たっての基本コンセプト ―

広島市基本構想及び第5次広島市基本計画に基づく市政を着実に推進していくに当たり、広島市が目指すべき「まち」の姿と、その実現に向けて、当面、重点的に取り組むべき施策の方向性や留意すべき点などを示すため、平成 23 年 12 月に「世界に誇れる『まち』の実現に向けて ―市政推進に当たっての基本コンセプト― 」を策定しました。

具体的な「まち」づくりは、この基本コンセプトを踏まえながら進めています。

目指すべき「まち」の姿と三つの要素

●目指すべき「まち」は、市民が「世界に誇れる『まち』」

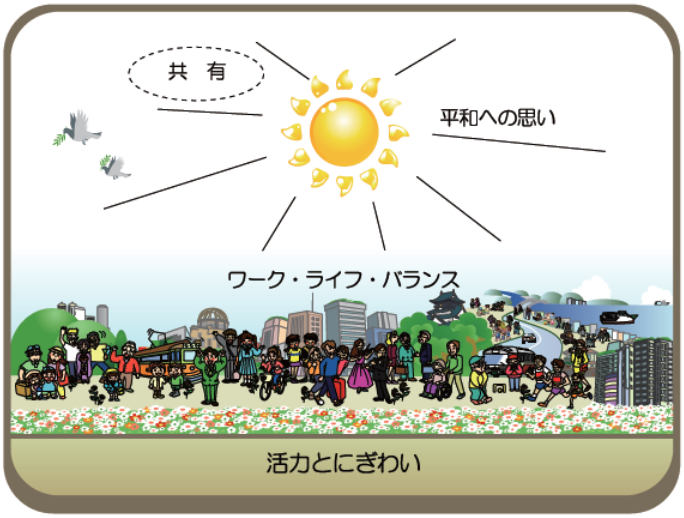
【誰もが「生きることの素晴らしさ」を心と体で実感できる「まち」】

三つの要素を柱にしたまちづくり

- 活力とにぎわい
- ワーク・ライフ・バランス
- 平和への思いの共有

地域経済の持続的な発展によりもたらされる「活力とにぎわい」を土台に、多様な価値観を持った市民が、その価値観に応じて仕事と生活が調和した生活を送ることができる「ワーク・ライフ・バランスのまち」が実現します。

市民は被爆体験や平和への思いを引き継ぎ、共有し、広島を訪れた人は被爆の実相に触れ、平和への思いを共有してもらいます。



【目指すべき「まち」の姿のイメージ】

「活力にあふれにぎわいのあるまち」の実現に向けた取組

(1) 都市機能の充実強化 (2) 産業の振興 (3) 観光の振興 (4) 中山間地・島しょ部の活性化

「ワーク・ライフ・バランスのまち」の実現に向けた取組

(1) 雇用の促進等 (2) 保健・医療の充実 (3) 福祉の充実
(4) 未来を担う子どもの育成 (5) スポーツ・文化芸術の振興
(6) 安全・安心に暮らせる生活環境の整備

「平和への思いを共有するまち」の実現に向けた取組

(1) 核兵器廃絶と世界恒久平和の実現 (2) 「迎える平和」の推進

取組を進めるに当たり留意すべき点

(1) 市民の目線で考えます
(2) 地域資源を掘り起こし、有効活用します
(3) 近隣市町や県との連携を強化し、地方分権を推進します
(4) 「市民の力」を結集します
(5) 行財政改革を着実に進めます

200万人広島都市圏構想

2015 年 10 月の国勢調査では、調査が始まって以来、日本の総人口が初めて減少しました。

このまま人口減少や少子高齢化が進むと、経済活動の停滞や市民生活への悪影響を招く恐れがあります。

広島市の経済活動は、近隣市町から働きに来る人や広島市で生産された産品・製品の近隣市町での消費などに支えられており、これらの近隣市町を含めた都市圏全体として活性化を図ることで、人口減少に歯止めを掛ける必要があります。

このため、広島広域都市圏の各市町が、自らだけの発展を目指す旧来の考え方を改めて、圏域全体で必要な施策について実現可能性を探り、圏域全体の発展を目指す施策を着実に実行していくことが重要と考え、「200万人広島都市圏構想」の実現に向けた取組を進めています。

広島広域都市圏とは

本市の都心部からおおむね 60km、車で約 1 時間の圏内の経済面や生活面で深く結び付いている 24 市町で構成しており、1993 年から圏域の一体的発展に向けた連携・交流を推進しています。

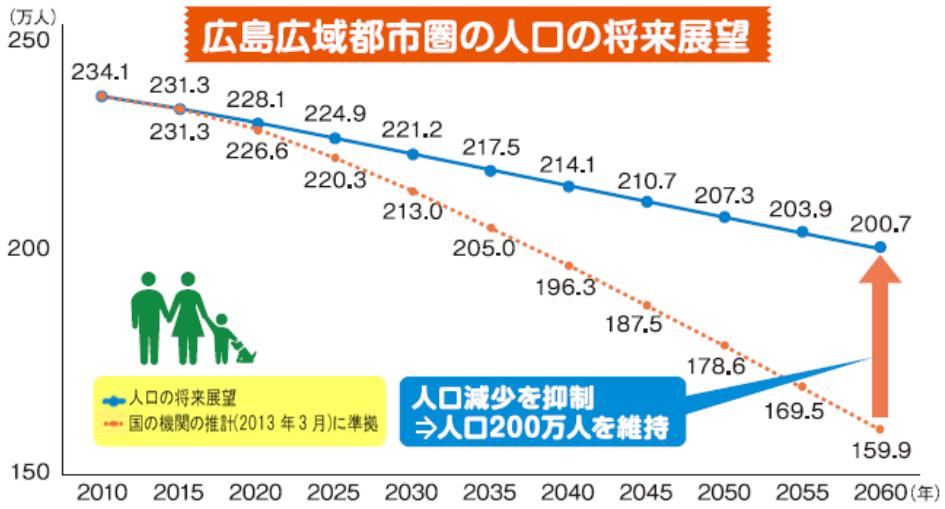
広島広域都市圏全体の人口　2，314，249 人

市町名	人口	市町名	人口
広島県 広島市	1,196,138	広島県 坂町＊	13,048
広島県 呉市	224,922	広島県 安芸太田町	6,274
広島県 竹原市	25,686	広島県 北広島町	18,777
広島県 三原市	94,347	広島県 大崎上島町	7,538
広島県 大竹市＊	27,200	広島県 世羅町	16,303
広島県 東広島市	187,718	山口県 岩国市	135,308
広島県 廿日市市＊	117,456	山口県 柳井市	32,031
広島県 安芸高田市＊	28,792	山口県 周防大島町	16,320
広島県 江田島市＊	23,501	山口県 和木町	6,438
広島県 府中町＊	52,224	山口県 上関町	2,758
広島県 海田町	30,000	山口県 田布施町	15,378
広島県 熊野町	24,173	山口県 平生町	11,919

資料：住民基本台帳人口　2018 年 12 月末日現在（＊2019 年 1 月 1 日現在）

広島広域都市圏の人口の将来展望

現在の圏域人口は約 230 万人ですが、国の推計によると、2040 年には 200 万人を割って、それ以降も減少すると見込まれています。そのため、各市町が一丸となってこれに立ち向かい、圏域経済の活性化と圏域内人口 200 万人超の維持を目指します。



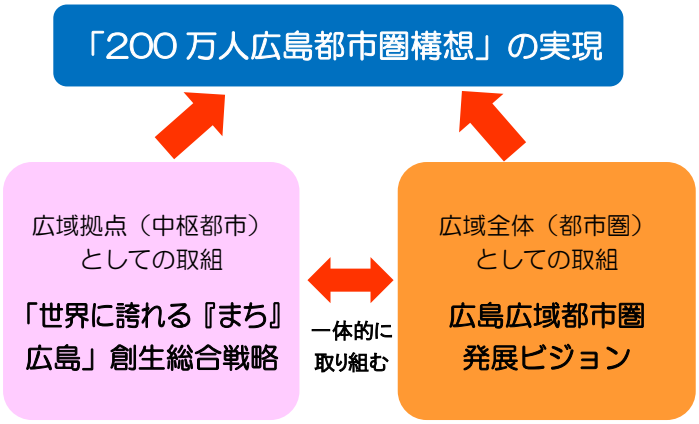
「200万人広島都市圏構想」の実現に向けた取組

住民が愛着と誇りを持てる、誰もが住み続けたい、住んでみたい広島広域都市圏を形成するため、本市は圏域の発展をけん引するエンジンとしての役割を担います。

平成 28 年 3 月に策定した「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略に基づき、広域拠点にふさわしい都市機能の充実強化などの基本目標に向け、出生率の向上と若い世代の人口の確保を着実に進め、人口減少に歯止めを掛けることで、人口規模と経済力などを兼ね備えた「世界に誇れる『まち』広島」を実現し、広島広域都市圏の発展をけん引します。

また、同時に策定した広島広域都市圏発展ビジョンに基づき、都市圏が目指す 3 つの将来像の実現に向けた積極的な取組を行うことで、それぞれの個性をいかして輝くことができる圏域づくりを行います。

「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略と広島広域都市圏発展ビジョンの取組を一体的に展開することで、「200 万人広島都市圏構想」の実現を目指します。



「世界に誇れる『まち』広島」創生総合戦略に掲げる4つの基本目標とその取組

●中四国地方のエンジンにふさわしい都市機能の充実強化

⑴ 連携中枢都市圏制度を活用した施策展開　⑵ 市の都市構造をいかしたまちづくり
⑶ 公共交通を中心とした「4つの循環」の形成

●すべての人にとっての“ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）”の創出

⑴ 産業の競争力強化への支援　⑵ 観光産業、里山・里海産業の振興
⑶ 魅力のある職場づくりや雇用環境の整備

●子どもと子育てに優しいまちの実現に向けた切れ目のない支援

⑴ 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援　⑵ 多様な保育サービスの充実
⑶ 子どもの可能性を最大限に発揮する教育への進化

●誰もが住みたくなるまちに、まちの安心とブランド力の向上

⑴ 住生活環境の整備と防災・減災のまちづくり　⑵ スポーツをいかしたまちづくり
⑶ 「迎える平和」の推進

広島広域都市圏発展ビジョンに掲げる3つの将来像とその取組

●【経済面】 ヒト・モノ・カネ・情報が巡る都市圏

⑴ ローカル経済圏の構築に向けた仕組みづくり　⑵ 中小企業の振興、成長産業の育成
⑶ 観光客の誘客の推進、滞在型観光の拡大　⑷ 里山・里海産業の支援、「若者人財」の地産地活

●【生活面】 どこに住んでも安心で暮らしやすい都市圏

⑴ 高度な医療サービスの提供　⑵ 圏域内の公共交通網等の充実・強化
⑶ 大学等との連携による地域貢献人材の育成

●【行政面】 住民の満足度が高い行政サービスを展開できる都市圏

⑴ 地域医療・子育て支援・教育の充実　⑵ 農業の担い手や雇用機会の確保、地域資源の活用
⑶ 結び付きやネットワークの強化

核兵器廃絶に向けた取組

平和首長会議

● 概要

1945 年 8 月、広島・長崎両市は原子爆弾により一瞬にして廃墟と化し、両市合わせて 21 万人を超える多くの人々の尊い命が奪われました。原子爆弾は、その投下から 70 年以上が経過した現在でも、放射線による後障害や精神的な苦しみを生き残った市民に残しています。被爆者の「こんな思いを他の誰にもさせてはならない」という切なる思いを世界の人々に広げ、次の世代にも受け継いでいくために、広島・長崎両市は一貫して世界に核兵器の非人道性を訴え、その廃絶を求め続けてきました。

1982 年 6 月 24 日、荒木武 広島市長（当時）は、米国・ニューヨーク市の国連本部で開催された第 2 回国連軍縮特別総会において、世界の都市に国境を越えて連帯し、共に核兵器廃絶への道を切り開こうと呼び掛けました。また、広島・長崎両市は、この呼び掛けに賛同する都市（自治体）で構成する機構として、世界平和連帯都市市長会議（現・平和首長会議）を設立しました。1991 年には、国連経済社会理事会の NGO に登録されています。

※ 2001 年 8 月 5 日、「世界平和連帯都市市長会議」から「平和市長会議」に、2013 年 8 月 6 日に「平和首長会議（へいわしゅちょうかいぎ）」に名称変更しました。

● 目的

平和首長会議は、加盟都市相互の緊密な連帯を通じて核兵器廃絶の市民意識を国際的な規模で喚起するとともに、人類の共存を脅かす飢餓・貧困等の諸問題の解消さらには難民問題、人権問題の解決及び環境保護のために努力し、もって世界恒久平和の実現に寄与することを目的としています。

● 加盟都市数（2018 年 12 月 1 日現在）

163 か国・地域
7,688 都市
（国内 1,732 都市）

エリア名	国・地域数	加盟都市数
アジア	31	3,209
オセアニア	9	130
アフリカ	47	388
ヨーロッパ	48	2,942
北アメリカ	3	323
ラテンアメリカ・カリブ海地域	25	696

地域：台湾・パレスチナ・北キプロス（アジア）、北マリアナ諸島・仏領ポリネシア（オセアニア）、ソマリランド（アフリカ）、グリーンランド（北アメリカ）、プエルトリコ（ラテンアメリカ・カリブ海地域）

● 2020 ビジョン（核兵器廃絶のための緊急行動）

(1) 概要

平和首長会議は、被爆者の存命のうちに核兵器廃絶を実現したいと願い、2003 年 10 月に 2020 年までの核兵器廃絶を目指す行動指針「2020 ビジョン（核兵器廃絶のための緊急行動）」を策定し、加盟都市やその市民、NGO 等と連携しながら、核兵器廃絶に向けた様々な活動を展開しています。

「2020 ビジョン」は、欧州議会、全米市長会議、核戦争防止国際医師会議（IPPNW）、都市・自治体連合（UCLG）、全国市長会（日本）、日本非核宣言自治体協議会等から支持をいただいています。また、アントニオ・グテーレス国連事務総長は、核兵器の完全廃絶は国連の最も重要な軍縮の優先課題であり、広島・長崎と共に全力を尽くしていくとのメッセージを発信されています。

※ 2020 ビジョン（にいまるにいまるびじょん）

平和 NGO 主催行進への参加
（2015 年 4 月 ニューヨーク市）

(2) 目標

ア 全ての核兵器の実戦配備の即時解除

世界には今もなお、多数の核兵器が実戦配備されている。世界の市民がこうした脅威に直面している中、誤使用も含めた核兵器の使用を回避するため、全ての核兵器の実戦配備を即時解除することを求める。

イ 「核兵器禁止条約」締結に向けた具体的交渉の開始

核兵器の全面的廃絶に対する核兵器保有国の明確な約束等これまでのNPT再検討会議等での国際合意を根拠に、各国政府に「核兵器禁止条約」締結に向けた具体的交渉を開始するよう求める。

ウ 「核兵器禁止条約」の締結

核兵器の開発、製造、実験、備蓄、使用等の禁止及びその廃絶について規定する「核兵器禁止条約」が締結されるよう、各国政府等に要請する。

エ 2020 年を目標とする全ての核兵器の解体

厳格な国際管理の下、被爆 75 周年となる 2020 年までに地球上の全ての核兵器を解体することにより、核の恐怖から解放された平和な世界の実現を目指す。

(3) 具体的な取組

目標年次である 2020 年に向け、平和首長会議は、2017 年 8 月に長崎市で開催した第 9 回総会において、世界恒久平和への道筋として「核兵器のない世界の実現」と「安全で活力のある都市の実現」の二つに取り組んでいくことを掲げた「平和首長会議行動計画（2017 年－2020 年）」を策定し、これに基づく取組を推進しています。

【主な取組】

ア 国連・各国政府に対する要請
イ 加盟都市の拡大
ウ リーダー都市を中心とした地域グループによる活動の展開
エ 被爆樹木の種・苗木の配付
オ 青少年「平和と交流」支援事業
カ 「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名活動
キ 平和首長会議原爆ポスター展の開催
ク 平和教育の充実

署名活動に従事した高校生による国連関係者への署名の手交
（2018 年 4 月 ジュネーブ市）

原爆被爆者

原爆死没者の慰霊

平和記念公園内にある広島平和都市記念碑(原爆死没者慰霊碑)には、広島市原爆死没者名簿が納められています。

この名簿は毎年 8 月 6 日に挙行される原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式において追加奉納されており、平成 30 年(2018 年)8 月 6 日現在で、名簿に登載された原爆死没者は 31 万 4,118 人に及んでいます。

広島平和都市記念碑

●広島市原爆死没者名簿奉納数

(単位:人)

奉納年月日	男	女	性別不詳	計
平成 29 年(2017 年)8 月 6 日現在奉納数	165,538	143,128	59	308,725
平成 30 年(2018 年)8 月 6 日追加奉納数	2,423	2,970	0	5,393
計	167,961	146,098	59	314,118

資料:原爆被害対策部調査課

被爆者健康手帳

被爆者健康手帳は、その人が原子爆弾による被爆者であることを示す一種の証明書であり、平成 6 年(1994 年)に制定された「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき交付されています。手帳の所持者数は被爆者の高齢化とともに減少傾向にあります。

●被爆者健康手帳交付状況

(単位:人)

年 次	総 数(※)	増 加 分				減 少 分		
		総 数	新 規	受診者証からの切 替	転入等	総 数	死 亡	転出等
平成 28 年度(2016 年度)	53,340	195	31	14	150	3,029	2,899	130
平成 29 年度(2017 年度)	50,384	162	24	12	126	3,118	2,975	143

資料:原爆被害対策部援護課　　注:※は年度末現在の手帳交付数

認定被爆者

認定被爆者とは、被爆者が原子爆弾の傷害作用に起因する病気やけががあり、現在治療を要する状態にあることについての厚生労働大臣の認定を受けた方をいいます。

認定被爆者は、その認定を受けた病気やけがが継続している間、医療特別手当が支給されるとともに、認定を受けた病気やけがについて、厚生労働大臣指定の医療機関等で全額国費をもって医療を受けることができます。

●広島市内において認定を受けている認定被爆者数(各年度末現在)

(単位:人)

年 度	平成 24 年度(2012 年度)	平成 25 年度(2013 年度)	平成 26 年度(2014 年度)	平成 27 年度(2015 年度)	平成 28 年度(2016 年度)	平成 29 年度(2017 年度)
人 数	3,707	3,810	4,034	4,058	4,107	4,061

資料:原爆被害対策部援護課　　注:認定を受けた疾病が現在治癒している者も含む

姉妹・友好都市

本市では、7都市と姉妹・友好都市提携を結び、さまざまな交流活動を行っています。

ホノルル市（アメリカ合衆国）

広島市の最初の姉妹都市。両市民は第二次世界大戦で戦禍を体験し、平和を願う気持ちが強く、またホノルル市には広島出身の移住者が多いことから、提携に至りました。ハワイ州の州都として政治や経済の中心地であり、美しい風景とリゾート地、快適な気候が多くの観光客をひきつけています。

平成 21 年(2009 年)には、提携 50 周年を迎えました。また、平成 24 年(2012 年)には、市長をはじめとする経済交流訪問団がホノルル市を訪問しました。（昭和 34 年(1959 年)提携）

ボルゴグラード市（ロシア連邦）

両市とも第二次世界大戦により未曾有の被害を受け、平和を願う気持ちが強いことから、姉妹都市提携に至りました。カスピ海に注ぐ南西部の大河、ボルガ川の下流域にあり、主要産業を有するロシア有数の都市として、産業・経済・文化活動も盛んです。

広島市の平和記念式典には、代表団が度々参列しています。また、平成 24 年(2012 年)には、提携 40 周年を記念して、市長をはじめとする代表団の相互訪問が行われました。

（昭和 47 年(1972 年)提携）

大邱（テグ）広域市（大韓民国）

主にスポーツの分野で交流が行われていましたが、平成 6 年(1994 年)のアジア競技大会を契機に友好促進の気運が高まり、姉妹都市提携に至りました。

韓国東南部の経済・教育・文化の中心で、繊維産業、機械設備産業などが盛んです。周辺の慶州、安東等への観光の拠点として、観光振興にも力を注いでいます。平成 29 年(2017 年)には、提携 20 周年を記念して、両市代表団等が相互訪問を行いました。

（平成 9 年(1997 年)提携）

ハノーバー市（ドイツ連邦共和国）

両市間で青少年交流を中心とした 10 数年に及ぶ様々な分野での交流が積み重ねられ、提携に至りました。

ドイツ北部に位置するニーダーザクセン州の州都で、第二次世界大戦の空襲により破壊されながらも、戦後、中世からの伝統ある優れた都市計画のもと、再び「緑の中の大都市」と呼ばれる街に成長しました。平成 25 年(2013 年)には、提携 30 周年を記念して、両市代表団が相互訪問を行いました。（昭和 58 年(1983 年)提携）

モントリオール市（カナダ）

広島市長が昭和 61 年(1986 年)に、モントリオール市で開催された「平和と安全に関する国際会議」で講演したことを契機に両市の交流が始まり、姉妹都市提携に至りました。

ケベック州最大の都市で、カナダ 3 大都市の一つです。国際都市としての一面と、古きヨーロッパの伝統と文化の趣を兼ね備えた都市です。平成 30 年(2018 年)には提携 20 周年を記念して、本市へ市長等訪問団を迎え記念事業を行うとともに、本市から芸術団を派遣しました。（平成 10 年(1998 年) 提携）

重慶市（中華人民共和国）

昭和 55 年(1980 年)から、両市関係者の相互訪問を始め、様々な分野での交流を重ねていたことから友好都市提携に至りました。

中国西南部最大の商工業中心地で、直轄市としては中国で最も人口が多い都市です。水と緑に恵まれ、多数の文化財や景勝地など観光資源も豊かな都市です。

平成 23 年(2011 年)8 月及び 11 月に副市長等が重慶市を訪問しました。 平成 28 年(2016 年)には、友好都市提携 30 周年を迎えました。（昭和 61 年(1986 年)提携）

長崎市（日本）

被爆 30 周年を契機に、更に友好と提携を深め、被爆都市としての使命を果たすことにより、世界の平和と人類の福祉に寄与することを誓い、平和文化都市として提携しました。

平成 29 年(2017 年)8 月には、第 9 回平和首長会議総会が同市で開催され、「ナガサキアピール」及び「核兵器禁止条約の早期発効を求める特別決議」が採択されました。

（昭和 50 年(1975 年)提携）

主要行事・イベント

春

広島みなとフェスタ

さくらまつり

ひろしまフラワーフェスティバル

夏

とうかさん大祭／ゆかたできん祭

広島みなと　夢　花火大会

ピースメッセージとうろう流し

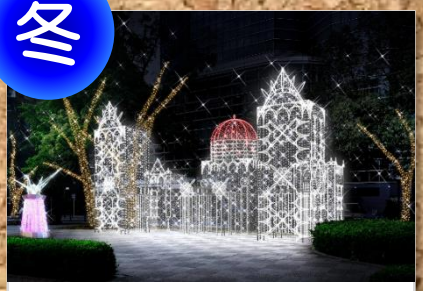
秋

ひろしまフードフェスティバル

胡子大祭／えべっさん

ひろしま国際平和マラソン

冬



ひろしまドリミネーション

ひろしま男子駅伝

広島市水産まつり

3月　広島みなとフェスタ	4月　さくらまつり(広島市植物公園)	5月 ひろしまフラワーフェスティバル
6月　とうかさん大祭/ゆかたできん祭	7月　広島みなと 夢 花火大会	8月 ピースメッセージとうろう流し
10月 ひろしまフードフェスティバル	11月　胡子大祭/えべっさん	11月 ひろしま国際平和マラソン
12月 ひろしまドリミネーション	1月　ひろしま男子駅伝	2月 広島市水産まつり

世界一・日本一

路面電車
編成数・年間輸送人員日本一

平成 30 年(2018 年)3 月末現在、路面電車の編成数は 135 編成、年間輸送人員は 3,916 万人で、それぞれ日本一です。

水辺のオープンカフェ
日本初の河川空間の民間常設型店舗

「水の都ひろしま」の実現に向けて、京橋川右岸河岸緑地内に、全国で初めて民間事業者が営業する飲食店舗を常設しました。

クロサイのハナ
長寿世界一

安佐動物公園のクロサイの雌のハナは、平成 30 年 7 月に 52 歳となり、クロサイの長寿世界記録を更新しました(ハナは平成 30 年 9 月 8 日に死亡)。

広島市まんが図書館
公立で全国唯一のまんが専門館

広島市まんが図書館は、平成 9 年(1997 年)5 月 1 日、公立で初めての漫画専門の図書館として開館しました。平成 30 年(2018 年)3 月末現在で、約 15 万 1,000 冊の蔵書数を誇ります。

オオサンショウウオ
世界初の飼育下での三世誕生

広島市安佐動物公園は平成 19 年(2007 年)10 月 19 日、飼育下での三世誕生に世界で初めて成功しました。

アストラムライン
新交通システムの長さ日本一

平成 30 年(2018 年)3 月末現在、アストラムラインの営業キロは全長 18.4km で、新交通システムの長さとしては日本一です。

広島国際アニメーションフェスティバル
日本で唯一のアカデミー賞公認のアニメーション映画祭

国際アニメーションフィルム協会(ＡＳＩＦＡ)の公認を受けて開催されるイベントで、広島市では、「愛と平和」の精神のもと、昭和60年(1985年)より開催しています。平成30年(2018年)の第17回大会では過去最多の応募(2，842作品)があり、国内外から延べ3万人以上が来場しました。

ザ・広島ブランド、ひろしまそだち

ザ・広島ブランド

広島の特産品で特に優れたものを「ザ・広島ブランド」として認定し、全国に向けてPRすることで、知名度をより高めその消費拡大を図るとともに、広島のイメージを向上させ、地域経済の活性化及び誘客の促進を図ります。

ロゴマーク
折り鶴から発想した折り紙をモチーフにし、広島の頭文字「h」を折り紙で折ったイメージで広島らしさを表現しています。また、確かな品質が保証されているという意味で使われる「折り紙付き」という意味も込めています。

「ザ・広島ブランド」認定特産品一覧

（平成30年（2018年）12月31日現在）

区分	認定産品名	事業者
食品（63）	焼きモンブラン	株式会社アルファ
	まるごとちりめん煎餅	有限会社石野水産
	あなご竹輪	株式会社出野水産
	広島県産大豆きな粉 広島風だんごの粉	株式会社上万糧食製粉所
	本洲一　無濾過本醸造	合名会社梅田酒造場
	みっちゃん総本店 冷凍お好み焼	有限会社エムズ
	さざれ石 浜の松茸	株式会社大崎水産
	鶴亀もなか	株式会社御菓子所高木
	オタフクお好みソース オタフク広島限定お好みソース	オタフクソース株式会社
	採れたて生搾り ゆずぽん酢しょうゆ 芳醇　天然かけ醤油	川中醤油株式会社
	草津かき	草津かき組合 網岡一師、網崎族道、 網本一登、大谷輝彦、 大可勇、大畠久幸
	味感工房チルド広島流お好み焼	株式会社里吉製作所
	ミツワお好みソース 冷凍・冷蔵お好み焼　お好み村	サンフーズ株式会社
	広島かきの土手鍋の素	新庄みそ株式会社
	黒鯛みそ	瀬戸内みそ高森本店
	お好みソース　広島ぢゃけん	センナリ株式会社
	空ロママのソルティーミルクジャム	空ロママのみるく工房
	旅行の友（ふりかけ）	田中食品株式会社
	江波せんべい海鮮しぼり焼牡蠣	巴屋清信有限会社
	本格芋焼酎　達磨　紅あずま25度	中国醸造株式会社
	広島かきめしの素　かきめし 広島の味　かきしぐれ	有限会社珍味処なかむら
	にしき堂のもみじ饅頭（こしあん） 銘菓　新・平家物語	株式会社にしき堂
	ねこしま広島菜漬	株式会社猫島商店
	賀茂鶴日本酒ケーキ	株式会社広島アンデルセン
	しゃもじかきめし	広島駅弁当株式会社
	広島レモン「赤秀」 広島レモンサイダー　海人の藻塩プラス	広島県果実農業協同組合連合会
	オイスターソース原液	広島県漁業協同組合連合会
	太田川しじみ	広島市内水面漁業協同組合
	広島菜漬	広島市農業協同組合　広島菜漬センター
食品（63）	こもち昆布	株式会社ヒロツク
	サクラ咲く　花ソーセージ	福留ハム株式会社
	もみじまんじゅう(こしあん) 淡雪花	株式会社藤い屋
	吾作饅頭 広島名産柿羊羹　祇園坊	株式会社平安堂梅坪
	堀口のかき	堀口海産株式会社
	しゃもじかまぼこ	有限会社堀水産
	上煎黄奈粉	増田製粉株式会社
	かきの土手鍋の素	株式会社ますやみそ
	御馳走あなご旨味塩	有限会社マリンスター
	牡蠣まるごとせんべい	有限会社マルイチ商店
	広島かき味のり	丸徳海苔株式会社
	かきめし 瀬戸風味®	三島食品株式会社
	俵むすび	株式会社むさし
	からす麦の焼きたてクッキー　アーモンド 酒のいろいろ物語	株式会社モーツアルト
	八幡川　活性にごり酒	八幡川酒造株式会社
	桐葉菓 もみじ饅頭（こしあん）	株式会社やまだ屋
	レモスコ	ヤマトフーズ株式会社
	安藝紫 広島菜漬（安藝菜）	株式会社山豊
	米田海産　広島かき	米田海産株式会社
	広島名物お好み焼き　麗ちゃん	株式会社麗ちゃん
工芸品等（13）	熊野筆（書道筆）	株式会社一休園
	高盛絵	金城一国斎
	洋かつら：医療用ウィッグ（オールハンドメイド）	株式会社クスノキ
	熊野化粧筆	株式会社晃祐堂
	宮島のロクロ細工	小林一松堂
	熊野筆（日本画筆・アニメ筆・絵手紙筆など）	株式会社松月堂
	化粧筆、宝飾・漆化粧筆	株式会社丹精堂
	エティモロゼ クッション グリップ付きかぎ針セット 「広島針」針仕事	チューリップ株式会社
	Aiko Beads	トーホー株式会社
	熊野筆（書筆）	株式会社仿古堂
	伝統的工芸品　広島仏壇	広島宗教用具商工協同組合
	宮島御砂焼	山根対厳堂

※事業者50音順

平成30年12月31日現在で、「味わいの一品」63品、「匠の銘品」13品、計76品を「ザ・広島ブランド」として認定しています。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

http://hiroshima-brand.city.hiroshima.lg.jp/

ひろしまそだち

◆　“ひろしまそだち”は、広島市内の農林漁業者が広島市内で生産した農林水産物及びその加工品です。産地が近いので新鮮、生産者が身近にいるので安心です。

◆　この良さを皆さんに知っていただくために、広島市食農コーディネーターや“ひろしまそだち”野菜アドバイザーを育成するとともに、“ひろしまそだち”地産地消協力店制度を設けています。
　皆さんも“ひろしまそだち”マーク（左図）のついた産品を見かけたら、ぜひ買って食べてみてください。

広島市内産の農林水産物等は、“ひろしまそだち”マークのついた出荷袋などで販売されています。

野菜アドバイザーの活動の様子

広島近郊6大葉物野菜

“ひろしまそだち”野菜アドバイザーは、小売店や料理教室で“ひろしまそだち”野菜の旬や食べ方などの情報を伝えるとともに、消費者ニーズを生産者に伝えます。

広島市内で多く生産されている、こまつな、サラダみずな、しゅんぎく、ほうれんそう、パセリ、青ねぎを広島近郊6大葉物野菜と名付け、積極的にPRしています。

協力店は、”ひろしまそだち”協力店証などが目印です

広島市食農コーディネーターは、農作物の栽培から収穫や調理体験などの食と農の理解を進める取組みについて、企画、助言、運営に携わる市民ボランティアです。

“ひろしまそだち”地産地消協力店制度は、“ひろしまそだち”産品を通じた地産地消を進めるため、生産者と消費者の橋渡し役として積極的に産品を販売・利用する小売店や直売所、飲食店、事業所を募集・登録するものです。

名誉市民・特別名誉市民

本市では、昭和 37 年(1962 年)から広島市名誉市民条例により、市民又は市に縁故の深い人で、公共の福祉を増進し、又は学術技芸の進展に貢献し、その功績が卓絶で郷土の誇りとして市民から深く尊敬されている人に対し“広島市名誉市民”の称号を贈っています。

また、本市を来訪した外国人で、国際親善その他の目的で特に関わりの深い人に対し“広島市特別名誉市民”の称号を贈っています。

名誉市民(21 名)

氏　名	顕彰年月日	備　　考
浅野長武(あさのながたけ)	昭和 38 年(1963 年)12 月 10 日	私財を寄附、本市の教育文化厚生施設等の建設に貢献(昭和 44 年(1969 年)死亡)
佐藤信安(さとうのぶやす)	〃	13 代広島市長として市政の発展に貢献(昭和 39 年(1964 年)死亡)
森戸辰男(もりとたつお)	〃	広島大学学長として、地方文化、教育の発展に貢献(昭和 59 年(1984 年)死亡)
愛宮真備(えのみやまきび)	昭和 43 年(1968 年)4 月 1 日	被爆後、ドイツより帰化、原爆の惨禍と世界平和の尊さを国内・外に訴え、広島平和記念聖堂の建立に貢献(平成 2 年(1990 年)死亡)
松坂義正(まつざかよしまさ)	昭和 49 年(1974 年)4 月 1 日	原爆被爆者の救援・障害の調査・研究に貢献(昭和 54 年(1979 年)死亡)
田中好一(たなかこういち)	〃	地域経済、私学教育の振興など社会の発展に貢献(昭和 56 年(1981 年)死亡)
重藤文夫(しげとうふみお)	昭和 50 年(1975 年)7 月 17 日	原爆病院(現　広島赤十字・原爆病院)の設置及び被爆患者の治療など被爆市民の福祉向上に貢献(昭和 57 年(1982 年)死亡)
永野重雄(ながのしげお)	昭和 55 年(1980 年)4 月 1 日	産業経済の発展、国際親善の進展に貢献(昭和 59 年(1984 年)死亡)
増本　量(ますもとはかる)	〃	インバー及びエリンバー不変鋼に関する新法則並びに新合金の発見開発により世界金属界に貢献(昭和 62 年(1987 年)死亡)
森本　亨(もりもととおる)	〃	社会福祉の向上、政令指定都市実現に貢献(昭和 62 年(1987 年)死亡)
灘尾弘吉(なだおひろきち)	昭和 59 年(1984 年)4 月 18 日	被爆者援護、教育・文化・スポーツの振興及び福祉の向上、政令指定都市実現に貢献(平成 6 年(1994 年)死亡)
織田幹雄(おだみきお)	平成元年(1989 年)7 月 5 日	広島スポーツ界の競技力向上、スポーツの普及及び振興、第 12 回アジア競技大会の広島招致、第 1 回ワールドカップマラソン広島大会の開催に貢献(平成 10 年(1998 年)死亡)
島原帆山(しまばらはんざん)	〃	重要無形文化財尺八の保持者(人間国宝)、尺八の指導と演奏活動を通じ伝統文化の普及及び振興に貢献(平成 13 年(2001 年)死亡)
原田東岷(はらだとうみん)	〃	原爆被害者の治療・広島原爆被害者対策協議会の設立に尽力、世界平和の推進、文化振興に貢献(平成 11 年(1999 年)死亡)
平山郁夫(ひらやまいくお)	平成 10 年(1998 年)12 月 14 日	広島市現代美術館、広島市立大学、広島平和研究所の開設、原爆ドームの世界遺産一覧表への登録に尽力、文化の振興、平和の推進に貢献(平成 21 年(2009 年)死亡)
阿川弘之(あがわひろゆき)	平成 15 年(2003 年)4 月 2 日	原爆被害と人々の暮らしを描いた作品を発表、文学界に新境地を拓き、文学界の振興に貢献(平成 27 年(2015 年)死亡)
井口洋夫(いのくちひろお)	〃	有機半導体の概念を提示し確立、分子エレクトロニクスに至る広大な分野を開拓・先導、科学の進展に貢献(平成 26 年(2014 年)死亡)
新藤兼人(しんどうかねと)	〃	原爆の悲惨さや核実験による被爆の悲劇をテーマとした作品を通じて平和を訴えるなど、映像文化の振興に貢献、本市平和の推進と文化の振興に尽力(平成 24 年(2012 年)死亡)
三宅一生(みやけいっせい)	平成 22 年(2010 年)9 月 28 日	画期的な衣服の概念や斬新な発想で世界的な衣服デザイナーとして活躍するとともに、「ヒロシマの心」を広く世界にアピールし、芸術文化の振興や平和の推進に貢献(東京都渋谷区在住)
森下洋子(もりしたようこ)	〃	世界的なプリマバレリーナとして活躍するなど日本でなじみの少なかったクラシックバレエの定着に尽力し、芸術文化の振興に貢献(東京都港区在住)
坪井　直(つぼいすなお)	平成 30 年(2018 年)3 月 27 日	長年にわたる被爆体験証言及び国内外での核兵器廃絶に向けた活動により平和の推進に貢献するとともに、被爆者援護施策の充実にも貢献(広島市西区在住)

特別名誉市民(39 名)

氏　名	顕彰年月日	備　　考
ニール・ブレイズデル	昭和 38 年(1963 年)11 月 9 日	ホノルル市長として姉妹都市提携に尽力(昭和 50 年(1975 年)死亡)
ノーマン・カズンズ	昭和 39 年(1964 年) 3 月 3 日	原爆孤児に物心両面の援助など平和運動に尽力(平成 2 年(1990 年)死亡)
アイラ・モーリス	昭和 42 年(1967 年)4 月 1 日	被爆者援助を通じて平和運動に尽力(昭和 47 年(1972 年)死亡)
エディタ・モーリス	〃	被爆者援助を通じて平和運動に尽力(昭和 63 年(1988 年)死亡)
バーバラ・レイノルズ	昭和 50 年(1975 年)10 月 15 日	日本及び世界各国で平和活動に尽力(平成 2 年(1990 年)死亡)
メアリー・マクミラン	昭和 55 年(1980 年)4 月 1 日	広島市での多年にわたる女子教育、平和教育、社会福祉などに貢献(平成 3 年(1991 年)死亡)
フランク・ファシー	昭和 56 年(1981 年)5 月 3 日	ホノルル市長として姉妹都市交流に尽力(平成 22 年(2010 年)死亡)
フロイド・シュモー	昭和 58 年(1983 年)11 月 15 日	「ヒロシマの家」の建設・寄附を通じて平和運動に尽力(平成 13 年(2001 年)死亡)
アイリーン・アンダーソン	昭和 58 年(1983 年)11 月 19 日	ホノルル市長として姉妹都市交流に尽力(アメリカ在住)
ヘルベルト・シュマルシュティーク	昭和 58 年(1983 年)11 月 28 日	ハノーバー市長として姉妹都市交流に尽力(ドイツ在住)
ウラジミル・アトポフ	昭和 60 年(1985 年)8 月 3 日	ボルゴグラード市長として姉妹都市交流に尽力(ロシア連邦在住)(平成 30 年(2018 年)死亡)
プリモ・ネビオロ	昭和 62 年(1987 年)4 月 8 日	国際陸上競技連盟会長としてワールドカップマラソンなど陸上競技の国際大会の広島開催に尽力(平成 11 年(1999 年)死亡)
シェイク・ファハド	昭和 62 年(1987 年)8 月 4 日	アジアオリンピック評議会会長として第 12 回アジア競技大会の広島開催決定に尽力(平成 2 年(1990 年)死亡)
ユーリ・スタロバトフ	平成元年(1989 年)8 月 4 日	ボルゴグラード市長として姉妹都市交流に尽力(ロシア連邦在住)
肖 秩(シャオ・ヤン)	平成元年(1989 年)9 月 28 日	重慶市長として友好都市提携に尽力(平成 10 年(1998 年)死亡)
孫同 川(ソン・トンチュアン)	平成元年(1989 年)10 月 11 日	重慶市長として友好都市交流に尽力(中国在住)
ルーベン・アコスタ・ヘルナンデス	平成元年(1989 年)11 月 20 日	国際バレーボール連盟会長としてバレーボール・ワールドカップの広島での開催に尽力(メキシコ在住)
ユーリ・チェーホフ	平成 4 年(1992 年)10 月 23 日	ボルゴグラード市長として姉妹都市交流に尽力(ロシア連邦在住)
ジェラミー・ハリス	平成 11 年(1999 年)6 月 10 日	ホノルル市長として姉妹都市交流に尽力(アメリカ在住)
ピエール・ブルク	平成 12 年(2000 年)7 月 10 日	モントリオール市長として姉妹都市提携に尽力(カナダ在住)
文 熹甲(ムン・フィガプ)	平成 13 年(2001 年)5 月 2 日	大邱広域市長として姉妹都市提携に尽力(大韓民国在住)
エフゲニー・ペトロヴィッチ・イシュチェンコ	平成 17 年(2005 年)8 月 4 日	ボルゴグラード市長として姉妹都市交流に尽力(ロシア連邦在住)
ジェラルド・トランブレイ	平成 18 年(2006 年)4 月 14 日	モントリオール市長として姉妹都市交流に尽力(カナダ在住)
王鴻挙(ワン・ホンジュ)	平成 18 年(2006 年)5 月 21 日	重慶市長として友好都市交流に尽力(中国在住)
金 範鎰(キム・ボミル)	平成 19 年(2007 年)5 月 4 日	大邱広域市長として姉妹都市交流に尽力(大韓民国在住)
シュテファン・ヴァイル	平成 20 年(2008 年)5 月 26 日	ハノーバー市長として姉妹都市交流に尽力(ドイツ在住)
ムフィ・ハネマン	平成 21 年(2009 年)11 月 5 日	ホノルル市長として姉妹都市交流に尽力(アメリカ在住)
ダグラス・ロウチ	平成 22 年(2010 年)7 月 28 日	中堅国家構想名誉議長として平和運動に尽力(カナダ在住)
潘基文(バン・ギムン)	平成 22 年(2010 年)8 月 6 日	国際連合事務総長として平和運動に尽力(アメリカ在住)
ピーター・カーライル	平成 23 年(2011 年)8 月 5 日	ホノルル市長として姉妹都市交流に尽力(アメリカ在住)
ヴァレリィ・デニソヴィチ・ヴァシルコフ	平成 24 年(2012 年)11 月 9 日	ボルゴグラード市長として姉妹都市交流に尽力(ロシア連邦在住)
ドニ・コデール	平成 26 年(2014 年)8 月 5 日	モントリオール市長として姉妹都市交流に尽力(カナダ在住)
カーク・コールドウェル	平成 26 年(2014 年)8 月 5 日	ホノルル市長として姉妹都市交流に尽力(アメリカ在住)
權 泳臻(クォン・ヨンジン)	平成 27 年(2015 年)5 月 4 日	大邱広域市長として姉妹都市交流に尽力(大韓民国在住)
アンドレイ・ウラジーミロヴィッチ・コソラポフ	平成 27 年(2015 年)8 月 5 日	ボルゴグラード市長として姉妹都市交流に尽力(ロシア連邦在住)
シュテファン・ショストック	平成 27 年(2015 年)8 月 6 日	ハノーバー市長として姉妹都市交流に尽力(ドイツ在住)
ヌルスルタン・ナザルバエフ	平成 28 年(2016 年)11 月 9 日	カザフスタン大統領として平和運動に尽力(カザフスタン在住)
ラッシーナ・ゼルボ	平成 29 年(2017 年)8 月 5 日	包括的核実験禁止条約機関準備委員会事務局長として平和運動に尽力(オーストリア在住)
ヴァレリー・プラント	平成 30 年(2018 年)6 月 4 日	モントリオール市長として姉妹都市交流に尽力(カナダ在住)

広島の歴史

原始・古代

現在、市街地がある太田川下流域は、ほとんどが海中にあり、牛田・矢野・五日市や広島湾に浮かぶ島であった比治山に縄文時代の遺跡が、また、中小河川による沖積地を見下ろす丘陵を中心に、市内各地域に弥生時代の遺跡があります。

古墳時代前期になると、口田の中小田古墳群、緑井の宇那木山古墳群、神宮山古墳群など太田川流域に大型の古墳が築造されるようになり、後期になると可部や白木などの内陸地域でも古墳が盛んにつくられるようになりました。

律令制度下の地方政治は国府を中心に行われていました。

安芸国では西条(東広島市)又は府中(安芸郡府中町)に国府が設けられ、平安時代中期には既に府中にあったとされています。白木の三田郷などは国府と関係がありました。

律令制度が揺らぎはじめると、貴族・寺社や皇室は荘園を所有するようになり、8 世紀末には牛田荘が大和国の西大寺領となったほか、可部荘(可部)、三入荘(三入)、田門(たと)荘(口田周辺)などが設けられました。

当時の太田川河口付近であった祇園地区の山本周辺には、内陸部にあった厳島神社の荘園からの物資を運び出すための倉敷地がありました。

中世

承久の乱(1221 年)後、新たに安芸国守護職となった武田氏は、武田山に築いた銀山(かなやま)城(安佐南区)に本拠をおきました。

城下付近には市(いち)が立つなど、にぎわいをみせるようになり、政治の中心も府中から移ってきました。武田氏は、南北朝時代に入ると、足利尊氏の誘いに応じ、毛利・吉川・熊谷氏などを味方にし、矢野城(安芸区)などで、反幕府勢力と激しい抗争を続けました。

その後、武田氏は守護職を追われましたが、15 世紀の初めには、太田川流域を支配する分郡守護として復活しました。

このころ、現在の市街地のあたりには太田川によって運ばれた土砂が堆積し、砂洲や自然堤防ができ、次第にデルタが形成され、漁撈を主業とする人々が生活を営むようになりました。やがてこの地域は、広島湾頭における武田氏と山口の大内氏の勢力争いにまきこまれるなど次第に政治的・経済的に重要性をおびるようになりました。この地が、文書に初めて出てくるのは、応永 4 年(1397 年)のことで、厳島神社領安摩荘(あまのしょう)(矢野周辺)の付属地として五ケ浦の名が記されています。

天文 10 年(1541 年)武田氏は滅亡し、代わって毛利氏が次第に勢力を伸ばし、弘治元年(1555 年)の厳島合戦で陶(すえ)氏を破ると、急速に勢力を中国地方に拡大しました。毛利氏は豊臣秀吉の全国統一の過程において、その勢力下に入り、中国地方の大半を領有する 112 万石の大名となりました。

この広大な領地経営の中心は、毛利氏の本拠地である吉田の郡山城(安芸高田市)でしたが、軍事・政治・経済等あらゆる面で、海陸交通の要衝の地に本拠を移すことが必要となってきました。

近世

天正 17 年(1589 年)毛利輝元は、当時五ケ(五ケ村)といわれた太田川デルタの上に築城を始め、

城下絵図（安永 7～8 年頃（1778～1779 年頃））

この地を「広島」と命名したといわれています。その後、約 2 か年の歳月を費やして築城工事は完成し、19 年（1591 年）、輝元は家臣を従えて入城するとともに、領内各地から職人や商人を招くなどして、京都・大坂（大阪）にならい城下町の建設を行いました。

豊臣秀吉の没後、慶長 5 年（1600 年）に起こった関ケ原の戦に敗れた毛利輝元は、防長 2 か国に移され、代わって尾張清洲（愛知県）の福島正則が芸備 49 万 8 千石の領主となりました。福島氏は毛利時代に引き続き城下町の拡張や整備を行うとともに、西国街道（山陽道）を城下に通し、出雲・石見国への雲石街道の整備を図りました。

しかし、福島氏は幕府から広島城の無断修築の罪で改易され、元和 5 年（1619 年）紀州（和歌山県）から浅野長晟（ながあきら）が、安芸一国と備後 8 郡 42 万 6 千石を領して入城しました。

江戸時代には、広島城下の南方の干潟は次々と干拓されていき、文政年間（1820 年頃）には新開の町村数は 35 を数えました。

このころ、町・新開の人口は 4 万 8 千人を超え、これに武家・寺社の推定人口 2 万人を加えると、城下の総人口は 7 万人前後となり、江戸・大坂（大阪）・京都・名古屋・金沢に次ぐ大都市でした。

また、内海航路沿いの最大都市として、本川や元安川沿いは他国船でにぎわいをみせ、中でも中島界隈は街道沿いに大店が並ぶ商業の中心地でした。

城下近郊では沿岸地域で綿が、太田川流域では麻苧（まちょ）・紙・竹細工・野菜、広島湾では海苔・かきなどが生産され、多くが城下に集められた後、上方へ積み出されました。

明治・大正・昭和（戦前）

明治 4 年（1871 年）7 月、新政府による廃藩置県が行われ、翌 5 年（1872 年）4 月、広島城下は広島県第一大区となり、続いて 11 年（1878 年）11 月、郡区町村編制法の実施により、広島区と改め

られました。 次いで、21 年(1888 年)4 月市制町村制が公布され、翌 22 年(1889 年)4 月 1 日、広島は全国で最初の市の一つとして市制を施行しました。その時の面積は約 27 ㎢、戸数は 2 万 3,824 戸、人口は 8 万 3,387 人でした。

明治 22 年(1889 年)11 月には、千田貞暁県令(県知事)の努力により、17 年(1884 年)9 月以来、5 か年に及んだ宇品港の築港工事が完成し、皆実新開以南、宇品島へ至る浅海は広大な陸地となりました。さらに、27 年(1894 年)6 月には、山陽鉄道が広島まで開通しました。

明治 27 年(1984 年)広島市で開催された臨時帝国議会の仮議事堂

同年 8 月に日清戦争が始まると、広島-宇品間の軍用鉄道(宇品線)が 2 週間余りの突貫工事により開通し、宇品港から多くの兵員・物資が戦地へ送り出されました。 9 月には大本営が広島城内に移され、10 月には臨時帝国議会も開かれました。

以後、明治 37・38 年(1904・1905 年)の日露戦争など相次ぐ戦争により、軍関係の諸施設が次々と設置され、本市は、「軍都」としての性格を強めていきました。一方で 35 年(1902 年)の広島高等師範学校の設置をはじめとし、広島高等工業学校、広島高等学校、広島女子専門学校、広島文理科大学などの学校が設置され、文教施設が充実していきました。こうして本市は次第に中国地方における政治・経済・文教・交通の中心都市となっていきました。

軍事施設の設置などにより上水道の敷設など都市基盤の整備も進みました。なかでも城濠の埋立は、その一部に電車軌道が敷設されるなど街の景観を大きく変貌させました。

大正元年(1912 年)11 月、広島電気軌道株式会社経営の市内電車が、広島駅-紙屋町-相生橋線など 3 路線で開通し、従来の乗合馬車に代わり市内の主要交通機関となりました。

大正 4 年(1915 年)4 月には御幸橋ー宇品線、6 年(1917 年)11 月、左官町ー横川線が開通すると、市内の交通は一段と便利になり、八丁堀・紙屋町付近が、城下町時代からの経済的中枢であった中島本町・堺町付近と比肩することとなりました。10 年(1921 年)、新天地が創設され、活動写真館等を中心に各種の店が集まる新たな繁華街が誕生し、昭和 4 年(1929 年)には広島初の百貨店福屋が八丁堀に開業しました。こうして本市の中心的な盛り場は八丁堀付近に移り変わっていきました。中島と新天地を結ぶ本通も次第に繁華街として成長していきました。

被爆前の相生橋と広島県産業奨励館(現原爆ドーム)

また、明治 37 年(1904 年)9 月仁保島村字宇品島を市域に編入(新町名:元宇品町)、さらに本市が大正 8 年(1919 年)に制定された都市計画法の適用を受けたことから、昭和に入り本市とともに都市計画区域となった隣接町村に合併を働きかけ、昭和 4 年(1929 年)4 月、隣接 7 か町村(仁保

村・矢賀村・牛田村・三篠町・己斐町・古田村・草津町)との合併が実現しました。これにより、人口は27 万人を超え、全国で 7 番目に人口の多い市となりました。

近世以来、新開開発により河口に向けて発達してきたデルタ地帯の宿命として、本市は長く洪水、高潮による被害に悩まされました。昭和 7 年(1932 年)には太田川改修工事が着手され、また、宇品港は広島港と名を改め、翌 8 年(1933 年)には修築が始まり、15 年(1940 年)からは工業港建設と埋立地を臨海工業地帯とする事業が始まりました。

昭和(戦後)・平成

昭和 20 年(1945 年)8 月 6 日、人類史上最初の原子爆弾が市中心部上空約 600m で炸裂しました。広島の街は一瞬にして焦土と化し、多くの人々の生命が奪われ、全ての都市機能は壊滅的な被害を受けました。同年末までの死者は約 14 万人(誤差±1 万人)と推計され、生き残った人々は様々な形での後障害に苦しめられ、その影響は今なお続いています。

瞬時に壊滅し、廃墟の街となった本市の復興は、鉄道・電車などの輸送機関や通信・電力などの復旧から始まりました。市民も食糧や物資の欠乏に苦しめられながらも生活の再興を進めていきました。一方、市は、昭和 21 年(1946 年)秋には、復興都市計画を決定しましたが、資金難などによりなかなか進みませんでした。こうした状況を打開したのが、24 年(1949 年)8 月 6 日に公布された「広島平和記念都市建設法」でした。これにより、道路・橋梁・住宅などの整備が本格的に進むこととなり、高度経済成長前夜の市域拡張期を迎えました。

被爆から 2 年後の昭和 22 年(1947 年)8 月 6 日には平和祭が行われました。朝鮮戦争がぼっ発した 25 年(1950 年)の 4 回目の平和祭は、開催の直前に治安を理由に中止されましたが、翌 26 年(1951 年)からは「原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式」となり、現在に引継がれています。30 年(1955 年)には、平和記念公園内に広島平和記念資料館が開館し、原水爆禁止世界大会も開催され、名実ともに平和記念都市として、実質的な一歩を踏み出しました。被爆の惨状を残す原爆ドームは、戦後しばらくその存廃が論議されていましたが、35 年(1960 年)から盛んになった市民による保存運動を契機に、41 年(1966 年)保存が決定されました。

完成を待つ広島平和記念資料館(昭和 29 年(1954 年))

戦後、市町村が所管する事務の増大に伴い、その能率的処理のためには自治体規模の合理化が必要となり、昭和 28 年(1953 年)町村合併促進法、31 年(1956 年)新市町村建設促進法により、町村合併は全国的機運になりました。広島市では 30 年(1955 年)4 月安芸郡戸坂村、31 年(1956 年)4 月安芸郡中山村、同年 11 月佐伯郡井口村と合併を行い、翌 32 年(1957 年)人口は 40 万人を超えました。こうした中、市は 33 年(1958 年)に「大広島」構想を発表し、本市を中核に広域都市圏を建設しようという構想を相次いで打ち出しました。

市内中心部の戦災復興は、新たな公園や河岸緑地、平和大通り等広幅員の街路の整備を行う復興計画により大規模な区画整理が必要となり、昭和 47 年(1972 年)の完成までに 30 年弱の期間を要しました。この間、都市流入人口の増加と区画整理事業等の影響から、河岸地帯はバラック建ての不法建築により占拠され、特に基町地区は大規模な不法建築群、いわゆる「原爆スラム」を抱えることになりました。53 年(1978 年)、これらを撤去し高層住宅や公園を整備する基町地区再開発事業が完了し、戦災復興に一つの区切りを与えました。一方、原爆被災の影響が少なかった段原地区については、狭隘な細街路等が大きな課題として残されていましたが、平成 26 年(2014 年)、43 年かけた再開発事業が完了しました。

戦時中、一時中断していた太田川改修工事は昭和 26 年(1951 年)に再開し、40 年(1965 年)の新方水路への通水開始により完了しました。これにより長く悩まされ続けてきた太田川流域の水害が激減しました。

高度成長期に入ると、昭和 36 年(1961 年)に広島空港(現広島ヘリポート)が開港、39 年(1964 年)の山陽本線全線電化開通、40 年(1965 年)の広島民衆駅完成、41 年(1966 年)の国道 2 号新広島バイパス開通等交通基盤の整備が進み市勢が一段と伸長、広島都市圏が形成されました。

その結果、市域を越えて広がった日常生活圏内の諸問題を一体的に処理するため、周辺町村との合併機運がさらに高まりました。昭和 43 年(1968 年)1 月、周辺 19 町村による広島地区広域行政懇談会が設置され、45 年(1970 年)3 月、魅力ある広域生活圏の形成を掲げる広島市基本構想策定により、周辺町村との合併は一挙に進みました。46 年(1971 年)4 月の安佐郡沼田町との合併をはじめとして、同年 5 月安佐郡安佐町、47 年(1972 年)4 月安佐郡可部町、同年 8 月安佐郡祇園町、48 年(1973 年)3 月安佐郡安古市町、佐東町、高陽町、安芸郡瀬野川町、同年 10 月高田郡白木町、49 年(1974 年)11 月安芸郡熊野跡村、安芸町、50 年(1975 年)3 月安芸郡矢野町、船越町の計 13 か町村が本市と合併しました。

そして、昭和 55 年(1980 年)4 月 1 日には、全国で 10 番目の政令指定都市となりました。これにより、県の掌握する事務や権限が市に移譲され、行政運営の円滑化、新たな財源の確保による各種都市施設の整備の促進等の市民サービスの向上、 行政区制の導入による市民と行政の結びつきの強化が図られました。60 年(1985 年)3 月、佐伯郡五日市町と合併、人口は 100 万人を超えました。平成 17 年(2005 年)4 月には佐伯郡湯来町と合併し、現在人口 119 万人を超える都市となっています。

政令指定都市移行後、広域生活圏の住民に供するスポーツセンター、図書館、文化センターが各区に順次整備され、さらに郷土資料館、現代美術館、アステールプラザ、陸上競技場(ビッグアーチ)、国際会議場などの中四国地方の中心都市としての広域的な文化・スポーツ施設が充実していきました。なかでも、国際大会に使用できるスポーツ施設を持つ広域公園では、ここを中心に、平成 6 年(1994 年)、地方都市としてははじめてアジア競技大会が開催されました。同年 4 月には対面する丘陵地

アジア競技大会開会式(平成 6 年(1994 年))

に広島市立大学が開学し、周辺地域の開発も加速しました。

昭和 57 年(1982 年)には、大規模な卸売団地と住宅団地の造成を同時に行う西部開発事業が竣工、アジア競技大会前後には、西風新都の開発、平成 13 年(2001 年)の紙屋町地下街「シャレオ」開業等、新たな市街地の開発が進められました。

昭和 50 年(1975 年)の山陽新幹線の全線開通、54 年(1979 年)の広島空港(現広島ヘリポート)へのジェット機乗り入れ開始などの社会資本の整備とともに本市の経済も順調に伸びました。平成 6 年(1994 年)には市北部からの慢性的な交通渋滞を解消するため、祇園新道とともに新交通システム(アストラムライン)が開通し、27 年(2015 年)にはJR山陽本線との交差部に新白島駅が開業し、より一層公共交通網の強化が図られました。また、13 年(2001 年)には広島高速 4 号線(広島西風新都線)が開通、その後 1 号線、2 号線、3 号線が開通し、本格的な都市高速道路時代を迎えています。

一方、高度成長期を過ぎても、戦後に建てられた老朽建物が存続した広島駅周辺地域では、広島の玄関口としてふさわしい姿へと整備するため、昭和 56 年(1981 年)広島駅南口Aブロック第一種市街地再開発事業の計画を作成し、平成 11 年(1999 年)に事業が完了しました。駅周辺の整備は、21 年(2009 年)3 月の広島市民球場(マツダスタジアム)の完成を契機に一挙に加速し、29 年(2017 年)に隣接するBブロック、Cブロックの再開発が完了して新たなにぎわいを見せています。駅北側の二葉の里地区についても再開発による新しいまちづくりが進んでいます。

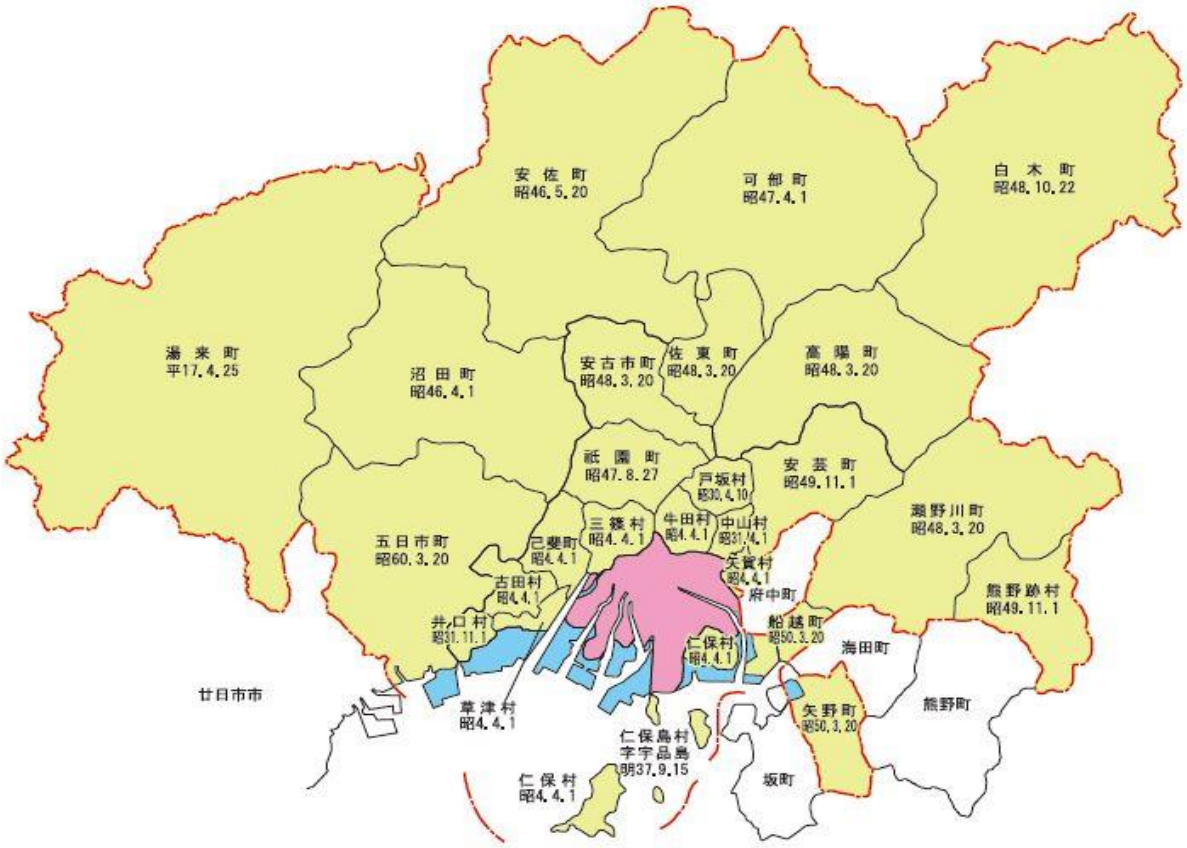
新しい市民球場(マツダスタジアム)が完成
(平成 21 年(2009 年))

オバマ米国大統領の広島訪問
(平成 28 年(2016 年))

市街が整備され被爆建造物が取り壊されていくなかで、被爆の証人として残された原爆ドームは、平成 8 年(1996 年)には世界遺産へ登録されました。14 年(2002 年)には、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館が設置され、広島平和記念資料館とともに被爆者の遺品や体験記などにより、原爆の悲惨さと平和の尊さを発信しています。

核兵器廃絶と世界平和の実現を訴え続ける広島は国内外から高い関心を寄せられており、世界各国の要人が訪れています。最近では、平成 28 年(2016 年)4 月のG7 広島外相会合の開催、5 月のオバマ米国大統領(当時)の広島訪問が世界の注目を集めました。なかでもオバマ大統領の広島訪問は、現職大統領としては初めてのことであり、核兵器廃絶に向けた歴史的な一歩となりました。

● 市域の変遷



注：図中の日付は、広島市との合併年月日です。

凡　例	
	明治22年（1889年）4月1日市制施行時の市域
	合併により拡大した市域
	埋立により拡大した市域
	現在の市域界

● 面積

（単位：㎢）

年　次	全　市	中　区	東　区	南　区	西　区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
昭和55年(1980年)	675.62	14.74	39.77	23.92	34.49	117.24	352.11	93.35	—
昭和60年(1985年)	736.91	14.74	39.77	24.25	35.03	117.24	352.11	93.92	59.85
平成17年(2005年)	905.01	15.34	39.38	26.09	35.67	117.19	353.35	94.01	223.98
平成30年(2018年)	906.68	15.32	39.42	26.46	35.61	117.03	353.33	94.08	225.43

注：各数値は、当時の市域によります。　　（各年10月1日現在）
資料：国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

主要年表

年号	西暦	できごと
縄文時代終り		比治山貝塚ができる
弥生時代		中山貝塚ができる
宝亀11年	780	牛田荘が大和国西大寺の荘園であった記録あり
応安 4年	1371	今川貞世が九州探題赴任の途中、干潮時、太田川の砂州を徒渉(としょう)(9月)
応永 4年	1397	五ヶ浦の地名が文書にあらわれる(厳島神社文書)
天文10年	1541	安芸国の守護武田氏、大内氏に攻められ滅亡(5月)
弘治元年	1555	厳島合戦で毛利元就が陶氏を破る(10月)
天正17年	1589	毛利輝元が五ヶ(五ヶ村)で築城に着手、この地を「広島」と命名(4月)
19年	1591	広島城が完成し輝元入城(1月)
慶長 5年	1600	関ヶ原の戦いにより輝元は防長2か国に移される(10月)
6年	1601	福島正則広島城に入城(3月)
元和 5年	1619	城の無断修築の罪で正則は改易となり(6月)、信濃国川中島に転封(7月)
		和歌山から浅野長晟入城(8月)
承応 2年	1653	大暴風雨と洪水で死者多数(8月)
寛文元年	1661	段原村・比治山村・山崎新開・大黒新開・吉島新開の地詰めを行う(6月)
宝暦 8年	1758	白神五丁目から出火し、元安川以東の城下町の大部分が焼失(4月)
天明 3年	1783	この年の気候不順による凶作のため飢民多し
文政 8年	1825	広島藩の地誌「芸藩通志」完成(8月)、広島城下については「知新集」が文政5年に完成
元治元年	1864	二度にわたり長州役、広島に幕府軍集結
慶応 2年	1866	
明 治		
2年	1869	版籍奉還、旧藩主浅野長勲が藩知事に任ぜられる(6月)
5年	1872	前年の廃藩置県に続き、広島は第一大区となる(4月)
6年	1873	広島に鎮台を置き、第五軍管広島鎮台と称する(11月)
11年	1878	郡区町村編制法により、広島区となる(11月)
22年	1889	市制施行(4月)、人口8万387人
		市役所(中島新町)開庁(9月)
		宇品築港工事完了(11月)
27年	1894	糸崎・広島間の山陽鉄道開通(6月)
		大本営を広島に設置(9月～翌年4月)、臨時帝国議会が広島で開会
		市内に電灯ともる(10月)
32年	1899	広島市上水道が陸軍諸部隊及び市内一般に給水開始(1月)
33年	1900	広島郵便電信局内に電話交換局が設置(9月)、翌年2月交換開始
35年	1902	広島高等師範学校設置(4月)
37年	1904	安芸郡仁保島村字宇品島を広島市に編入(9月)
38年	1905	横川・可部間に乗合自動車開業(2月)
42年	1909	広島瓦斯株式会社創立(10月)、翌年10月供給開始
大 正		
元年	1912	市内に電車軌道を敷設し、電車の運転を開始(11月)
4年	1915	芸備鉄道広島・三次間開通(6月)
7年	1918	全国的な米騒動が広島市にも波及し軍隊出動鎮圧(8月)
10年	1921	第4回全国菓子飴大品評会開催(4月)
昭 和		
3年	1928	日本放送協会中国支部広島放送局開局(7月)
4年	1929	昭和産業博覧会開催(3～5月)
		安芸郡牛田村等隣接7か町村を広島市に合併(4月)
		広島文理科大学創立(4月)
7年	1932	宇品港を広島港と改称(12月)

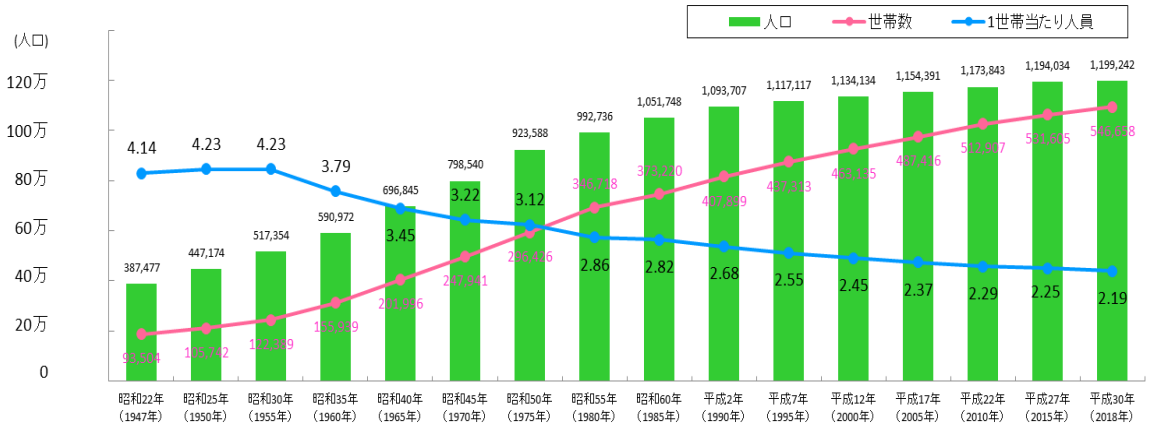
年号	西暦	できごと
昭和20年	1945	8月6日午前8時15分原子爆弾により広島市は壊滅
22年	1947	第1回平和祭開催(8月)
24年	1949	広島大学設置(5月)
		「広島平和記念都市建設法」が公布(8月)
25年	1950	広島こども博覧会開催(10月～11月)
26年	1951	第6回国民体育大会開催(10月)
27年	1952	広島平和都市記念碑(原爆死没者慰霊碑)除幕(8月)
30年	1955	安芸郡戸坂村を広島市に合併(4月)
		広島平和記念資料館が開館(8月)
31年	1956	安芸郡中山村(4月)、佐伯郡井口村(11月)を広島市に合併
31年	1956	広島原子力平和利用博覧会開催(5～6月)
32年	1957	旧広島市民球場完成、広島バスセンター開業(7月)
33年	1958	広島復興大博覧会開催(4～5月)
34年	1959	米国・ハワイ州ホノルル市と姉妹都市提携に調印(6月)
36年	1961	広島空港開港(9月)
39年	1964	人口50万人に達する(4月)
		広島・小郡間電化完成に伴い国鉄山陽本線全線電化(10月)
40年	1965	太田川放水路通水(5月)
		広島民衆駅完成(12月)
41年	1966	新広島国道開通(12月)
42年	1967	原爆ドーム保存工事が完了(8月)
43年	1968	「被爆者特別措置法」が公布(5月)
46年	1971	安佐郡沼田町(4月)、同郡安佐町(5月)を広島市に合併
47年	1972	安佐郡可部町(4月)、同郡祇園町(8月)を広島市に合併
		ソ連・ボルゴグラード市と姉妹都市提携に調印(9月)
48年	1973	安佐郡安古市町・佐東町・高陽町・安芸郡瀬野川町(3月)、高田郡白木町(10月)を広島市に合併
49年	1974	市立中央図書館開館(10月)
		安芸郡熊野跡村・安芸町を広島市に合併(11月)
50年	1975	安芸郡矢野町・船越町を広島市に合併(3月)
		山陽新幹線岡山・博多間が開通(3月)
		長崎市と平和文化都市提携に調印(8月)
		広島東洋カープがセントラルリーグ初優勝(10月)
52年	1977	第1回ひろしまフラワーフェスティバルを開催(5月)
53年	1978	国連軍縮特別会議に市長が列席、ヒロシマ・ナガサキ原爆写真展を開催(5月)
		「国連軍縮週間」で原爆被害写真展等を実施(10月)
55年	1980	政令指定都市広島誕生、7区役所開所(4月)
56年	1981	ローマ法王来広、平和記念公園から全世界へ向けて平和アピールを発表(2月)
		広島市の人口90万人を超える(8月)
57年	1982	西部開発事業竣工(3月)
		市長、国連軍縮特別総会で核兵器の廃絶を訴える(6月)
58年	1983	西独・ハノーバー市と姉妹都市提携に調印(5月)
60年	1985	佐伯郡五日市町を広島市に合併、人口100万人を超える(3月)
		85ワールドカップマラソン広島大会を開催(4月)
		第1回世界平和連帯都市市長会議を開催(8月)
		第1回国際アニメーションフェスティバル広島大会を開催(8月)
61年	1986	中国・重慶市と友好都市提携に調印(10月)
		国際駅伝広島大会を開催(11月)

年号	西暦	できごと
昭和62年	1987	ジャーナリスト国際平和シンポジウムを開催(8月)
63年	1988	祇園新道が開通(暫定)(3月)
平　成		
元年	1989	現代美術館が開館(5月)
		広島国際会議場が開館(7月)
		89海と島の博覧会・ひろしまを開催(7月～10月)
		第2回世界平和連帯都市市長会議を開催(8月)
3年	1991	新交通システムで橋げた落下事故が発生(3月)
		世界平和連帯都市市長会議が国連憲章に基づくNGO(非政府組織)として認定される(5月)
		広島ビッグウェーブ(総合屋内プール)が開館(8月)
		台風19号が大きな被害をもたらす(9月)
4年	1992	国連軍縮広島会議を開催(6月)
		広島ビッグアーチ(広島広域公園陸上競技場)が完成(10月)
		第10回アジアカップサッカー選手権決勝大会を開催(10月)
5年	1993	比治山トンネル開通(1月)
		広島空港(三原市)、広島西飛行場が開港(10月)
6年	1994	広島市立大学開学(4月)
		アストラムライン開業(8月)
		第12回アジア競技大会を開催(10月)
7年	1995	原爆ドームが文化財保護法の史跡に指定される(6月)
		市長、オランダ・ハーグの国際司法裁判所で核兵器の違法性について口頭陳述(11月)
8年	1996	第1回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会(ひろしま男子駅伝)開催(1月)
		第1回フードフェスタ広島開催(2月)
		ひろしま国体開催(9～10月)
		個人情報保護条例施行(10月)
		原爆ドームの世界遺産一覧表への登録が決定(12月)
9年	1997	韓国・大邱広域市と姉妹都市提携に調印(5月)
10年	1998	カナダ・モントリオール市と姉妹都市提携に調印(5月)
11年	1999	広島駅南口Aブロック再開発ビル「エールエールA館」オープン(4月)
		集中豪雨により大きな被害が発生(6月)
12年	2000	広島高速3号線(広島南道路)一部開通(3月)
		都市計画道路・鷹野橋宇品線開通(3月)
		第15回国民文化祭・ひろしま2000開催(11月)
13年	2001	芸予地震発生(3月)
		紙屋町地下街「シャレオ」開業(4月)
		広島西風新都インターチェンジ開通(7月)
		第5回世界平和連帯都市市長会議開催(8月)
		広島はつかいち大橋開通(8月)
		金座街地区第6街区市街地再開発ビル「パルコ新館」オープン(10月)
		広島高速4号線(広島西風新都線)開通(10月)
		2001ねんりんピック広島開催(10月)
14年	2002	暴走族追放条例施行(4月)
		国立広島原爆死没者追悼平和祈念館が開館(8月)
		スポレク広島2002開催(10月)
		広島国際フェリーポート完成(10月)
		ライトアップ「ひろしまドリミネーション」開催(12月)
15年	2003	中高一貫教育校市立安佐北中学校が開校(4月)
		太田川花火大会を統合し、広島みなと夢花火大会を開催(7月)

年号	西暦	できごと
平成15年	2003	国道2号西広島バイパス観音高架橋が開通（10月）
16年	2004	ぽい捨て等の防止に関する条例の罰則がスタート（1月）
		第1回日米都市サミット広島2004開催（11月）
17年	2005	佐伯郡湯来町を広島市に合併（4月）
		広島城秋まつりとフードフェスタ広島を統合し、ひろしまフードフェスティバルを開催（10月）
18年	2006	広島平和記念資料館の本館と世界平和記念聖堂が国の重要文化財指定（7月）
		広島高速1号線（安芸府中道路）全線開通（10月）
		「ひろしま型義務教育創造特区」を国が認定（11月）
19年	2007	平和記念公園が国の名勝指定（2月）
		広島の歴史や文化、自然などに関する知識を問う「ひろしま通認定試験」開始（2月）
		全米101都市で開催する「原爆展」開始（9月）
20年	2008	交通系ICカード「PASPY（パスピー）」導入（1月）
		「ザ・広島ブランド」を創設し20品認定（3月）
		主要8か国の下院議会及び欧州議会の長が一堂に集うG8下院議長会議開催（9月）
21年	2009	マツダスタジアム竣工式（3月）
		広島・長崎両市長がNPT再検討会議準備委員会等に出席し、スピーチ（5月）
		新しい基本構想と第5次基本計画を策定（10月）
		「LRT都市サミット広島2009」を開催（10月）
		インターネット関連では世界最大級の国際会議「第76回IETF広島会議」開催（11月）
22年	2010	「2010年日本APEC（アジア太平洋経済協力会議）」の広島高級実務者会合を開催（2月）
		「インターアクション・カウンシル年次総会（OBサミット）」を開催（4月）
		広島高速2号線（全線）と3号線（宇品～吉島）が開通（4月）
		「2020核廃絶広島会議」を開催（7月）
		被爆65年目の平和記念式典に潘基文国連事務総長が列席（8月）
		JR広島駅新幹線口の若草町地区市街地再開発事業において再開発ビルが完成（8月）
		「ノーベル平和賞受賞者世界サミット」開催（11月）
23年	2011	平和市長会議の加盟都市が5,000都市を突破（9月）
24年	2012	平和市長会議国内加盟都市会議を初開催（1月）
		被爆体験伝承者の養成事業スタート（7月）
		広島ヘリポートが供用開始（11月）
25年	2013	第26回全国菓子大博覧会・広島（ひろしま菓子博2013）を開催（4月～5月）
26年	2014	NPDI広島外相会合を開催（4月）
		土砂災害により甚大な被害が発生（8月）
27年	2015	新白島駅の開業（3月）
		国連軍縮会議を開催（8月）
28年	2016	本市と広島広域都市圏内の23市町との間で連携協約を締結（3月）
		G7外相会合を開催（4月）
		オバマ米国大統領が現職大統領として初めて広島を訪問（5月）
		広島駅南口Bブロック市街地再開発ビル「BIG FRONT ひろしま」が完成（8月）
		広島駅南口Cブロック市街地再開発ビル「EKICITY HIROSHIMA」が完成（12月）
29年	2017	一部区間が廃止されたJR可部線が、可部一あき亀山間で電化延伸されて開業（3月）
		広島駅自由通路の全面利用を開始（10月）
		賢人会議・国連軍縮会議を開催（11月）
30年	2018	都市型スポーツの国際大会「FISE（フィセ）」が広島で日本初開催（4月）
		豪雨災害により甚大な被害が発生（7月）

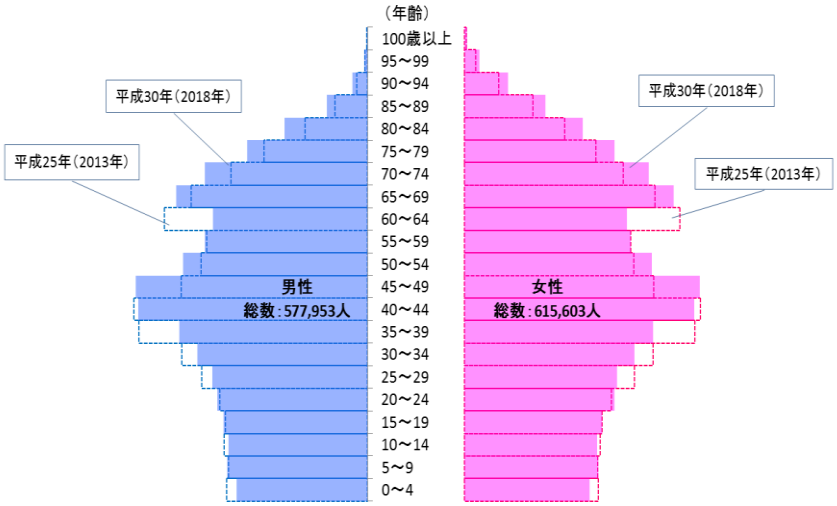
統計で見る広島市 －人口－

人口・世帯数の推移



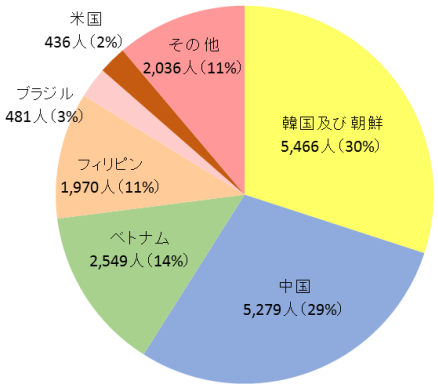
注　：広島市の数値は、現在の市域に組み替えたものです。
資料：国勢調査，平成 30 年は 10 月 1 日現在推計人口

人口ピラミッド



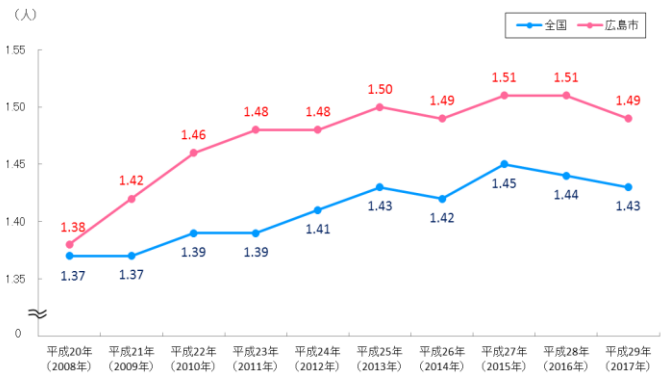
資料：住民基本台帳(各年 3 月末現在)

国籍別外国人人口



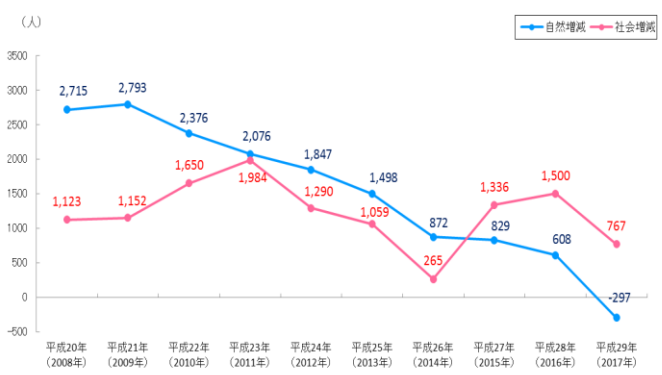
資料：住民基本台帳(平成 30 年 3 月末現在)

合計特殊出生率の推移



注：合計特殊出生率とは、15～49 歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、一人の女性が一生の間に生む平均子ども数を推計したものです。
資料：人口動態統計，広島市企画総務局

人口動態の推移



注1：自然増減=出生数−死亡数、社会増減=転入数−転出数(市内の区間異動を含まない)
注2：転入には職権記載等を含み、転出には職権削除等を含む。
注3：外国人を除く。
資料：人口動態統計(自然増減)，住民基本台帳(社会増減)

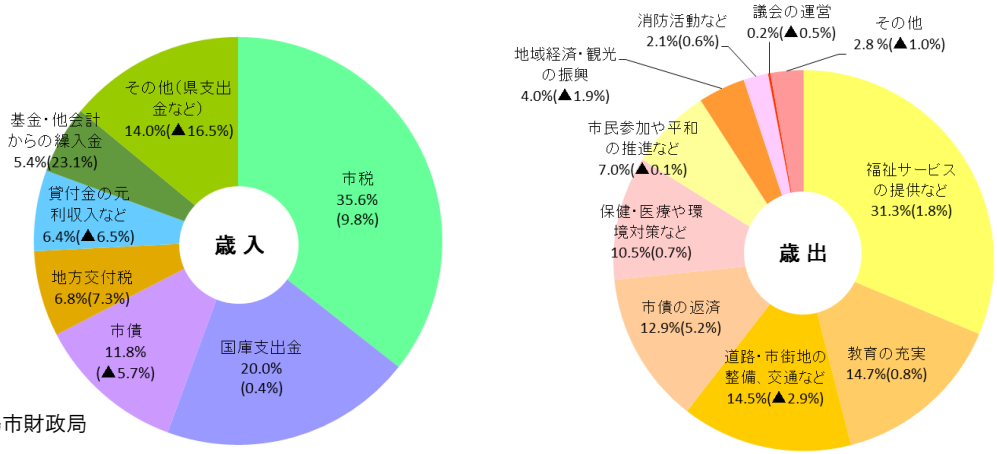
統計で見る広島市 –財政状況–

平成30年度(2018年度)当初予算規模

区分	予算額	対前年度比(%)
一般会計	6,509億6,794万7千円	0.8
特別会計	4,189億5,242万9千円	△ 2.8
企業会計	1,441億9,102万3千円	△ 0.1
全会計	1兆2,141億1,139万9千円	△ 0.6

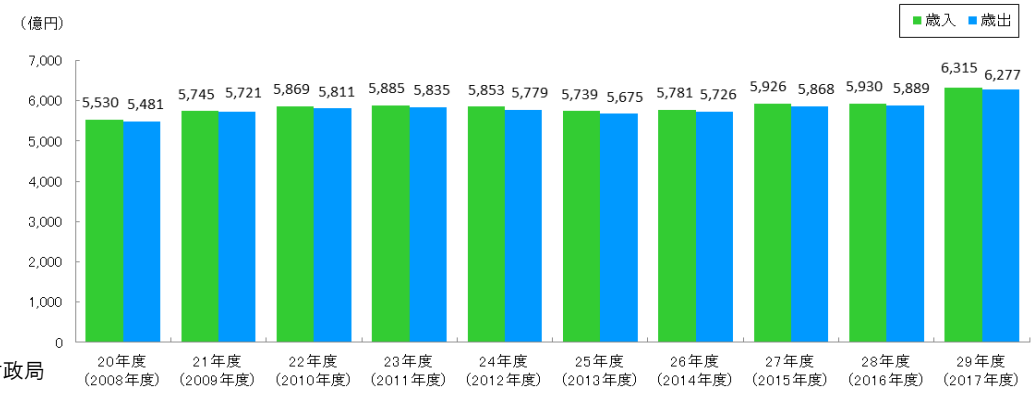
資料:広島市財政局

平成30年度(2018年度)当初予算一般会計の内訳 (対前年度比(%))



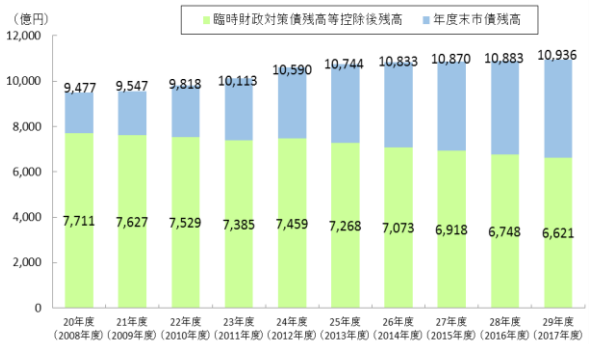
資料:広島市財政局

一般会計歳入・歳出決算額の推移



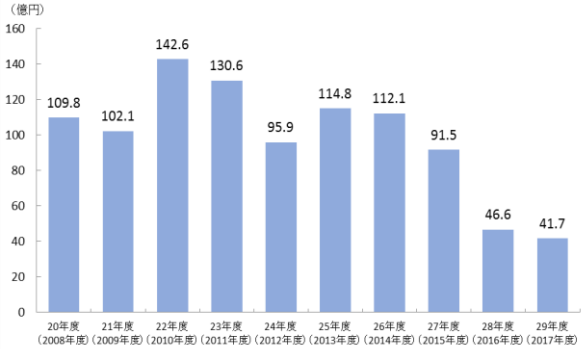
資料:広島市財政局

市債(借金)の残高の推移



注1:市債残高の数値は決算です。
注2:臨時財政対策債残高等控除後残高とは、市債残高の総額から、臨時財政対策債残高と、将来の返済に備えて減債基金に積み立てている額を除いた額のことです。
資料:広島市財政局

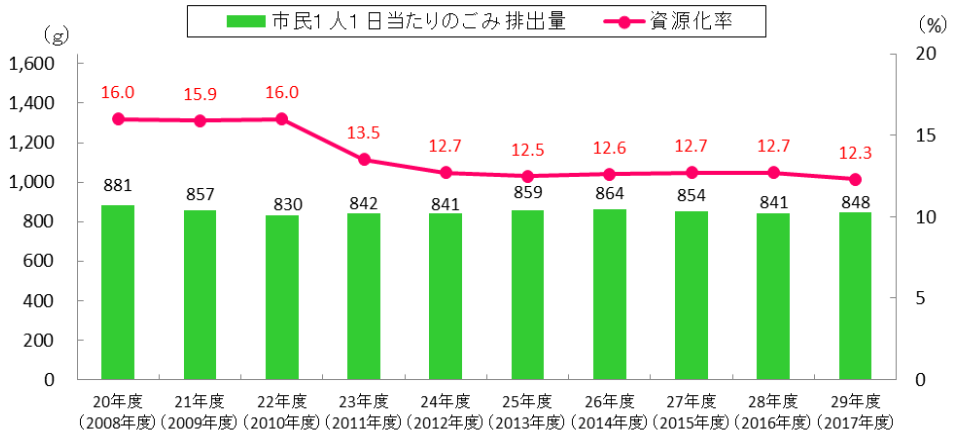
財政調整基金(貯金)の推移



注:財政調整基金の数値は決算です。
資料:広島市財政局

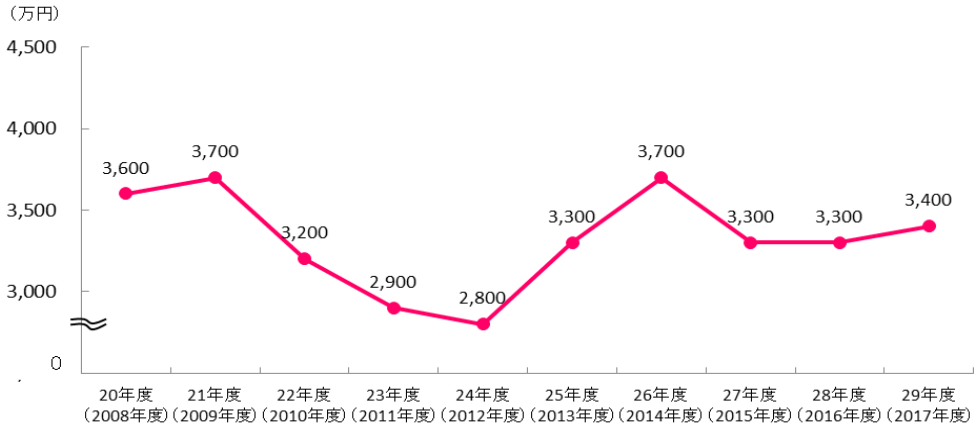
統計で見る広島市 –ごみ・環境問題–

市民一人当たりのごみ排出量と資源化率の推移



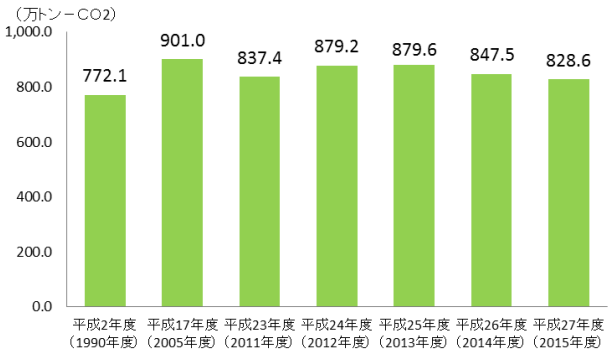
注　:市民一人当たりのごみ排出量とは、総排出量を 9 月末現在人口(日本人＋外国人)で除した数値です。
資料:広島市環境局

一日当たりのごみ処理経費の推移



資料:広島市環境局

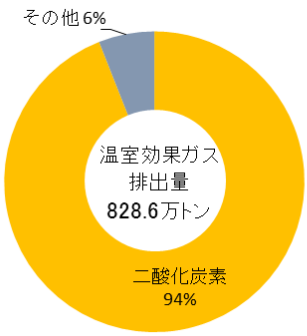
温室効果ガス総排出量の推移



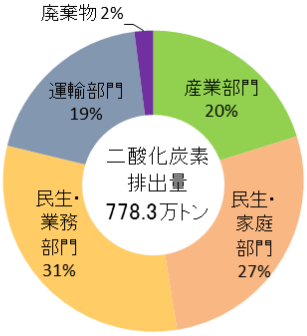
資料:広島市環境局

温室効果ガス排出量の構成(平成27年度)

各温室効果ガスの構成比



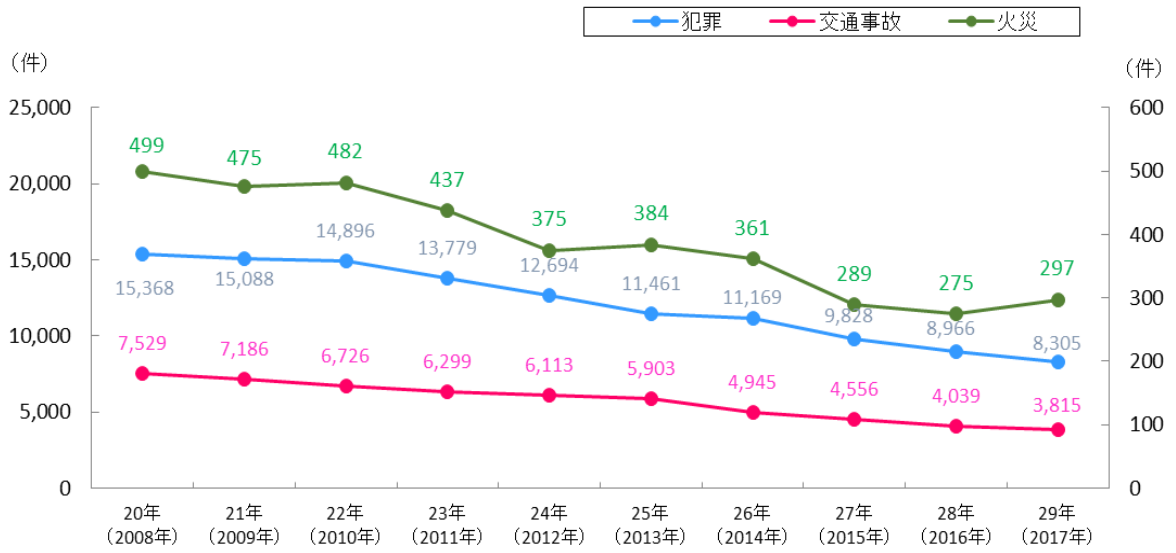
二酸化炭素排出量の部門別構成比



注 1:その他は、メタン、一酸化二窒素及び代替フロン等4ガスです。
注 2:単位未満を四捨五入しているため、割合の合計は 100 になりません。
資料:広島市環境局

統計で見る広島市 –安全・安心–

犯罪・交通事故・火災発生件数の推移



資料：広島県犯罪統計資料、広島市道路交通局、広島市消防局

犯罪・交通事故・火災発生件数の内訳（平成 29 年）

犯罪認知件数の内訳						
総数	凶悪犯（殺人・強盗など）	粗暴犯（暴行・傷害など）	窃盗犯（自転車・万引きなど）	知能犯（詐欺・横領など）	風俗犯（賭博、わいせつなど）	その他
8,305	44	582	5,639	548	87	1,405

交通事故発生件数の原因別内訳							
総数	安全運転義務違反	交差点安全進行業務違反	歩行者等妨害（※1）	信号無視（※2）	一時不停止	優先通行妨害	その他
3,815	1,738	294	315	148	146	319	855

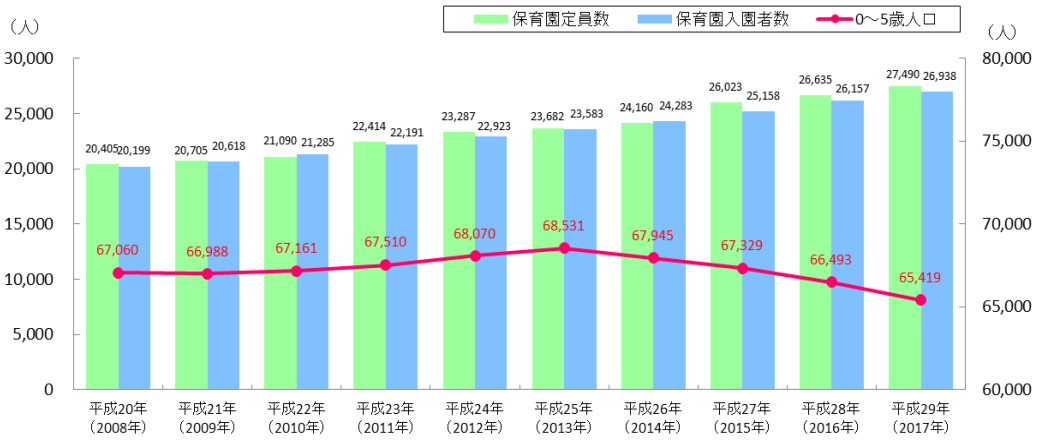
火災発生件数の原因別内訳							
総数	放火・放火の疑い	たばこ	こんろ	たき火	火遊び	ストーブ	その他
297	51	50	38	14	12	12	120

※1：横断自転車妨害を含みます。
※2：歩行者の信号無視を含みます。

資料：広島県犯罪統計資料、広島市道路交通局、広島市消防局

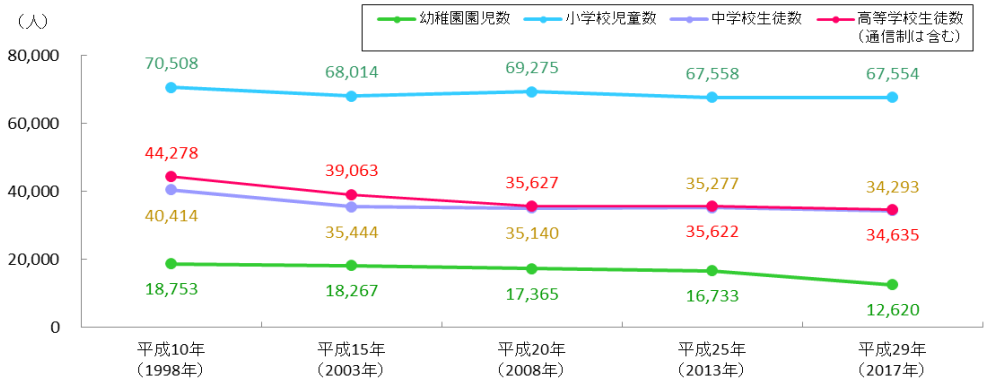
統計で見る広島市 –子ども・教育–

保育園入園状況の推移



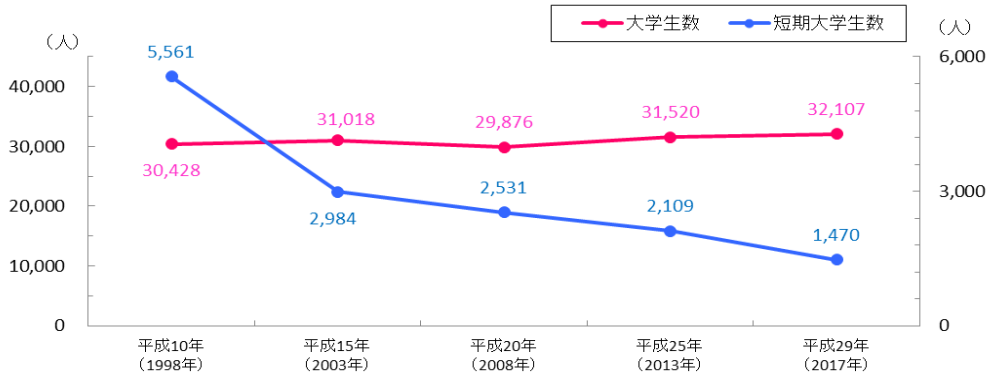
注：保育園定員数・入園者数は各年 5 月 1 日現在の値。0～5 歳人口は各年 4 月末日の値。
資料：広島市こども未来局

園児数・児童数・生徒数の推移



資料：広島市教育委員会事務局

短期大学・大学生数の推移



注：大学生数は、大学院生数を含みます。
資料：広島市教育委員会事務局

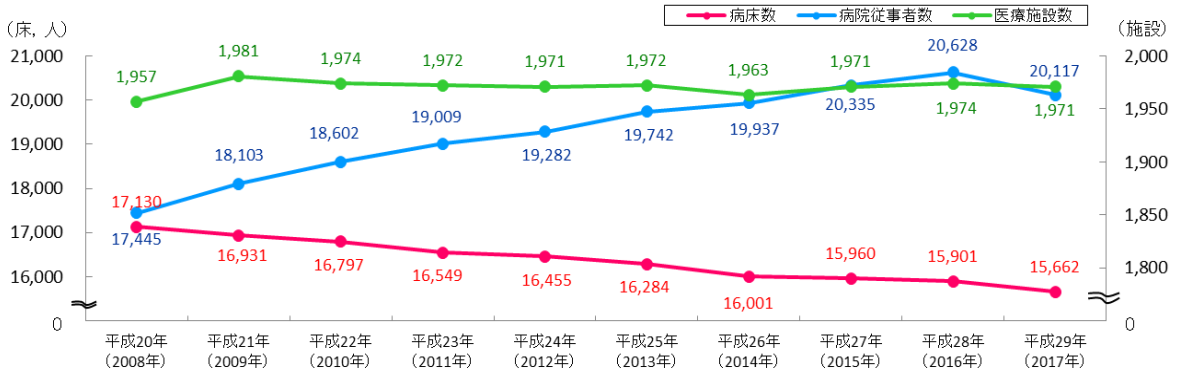
各学校数（平成 29 年 5 月 1 日現在）

幼稚園数	小学校数	中学校数	高等学校数	短期大学数	大学数
90	147	76	46	4	15

資料：広島市教育委員会事務局

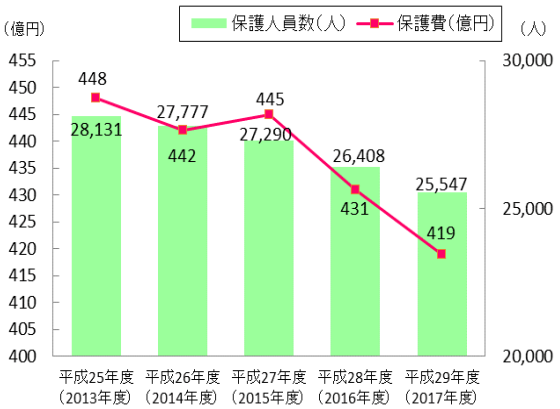
統計で見る広島市 –健康・福祉–

病床数・病院従事者数・医療施設数の推移



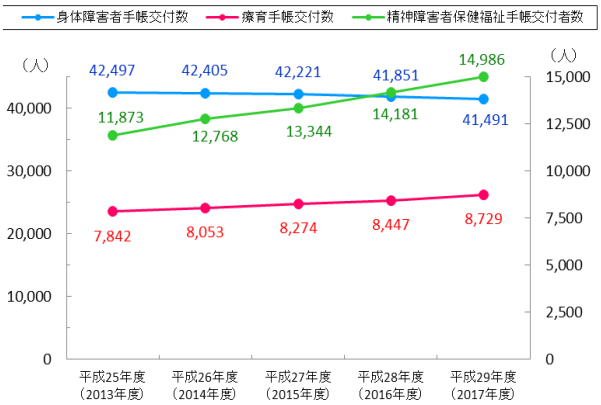
注　：病床数と医療施設数は、病院と一般診療所・歯科診療所を合わせた数値です。
資料：医療施設調査、病院報告

生活保護人員・保護費の推移



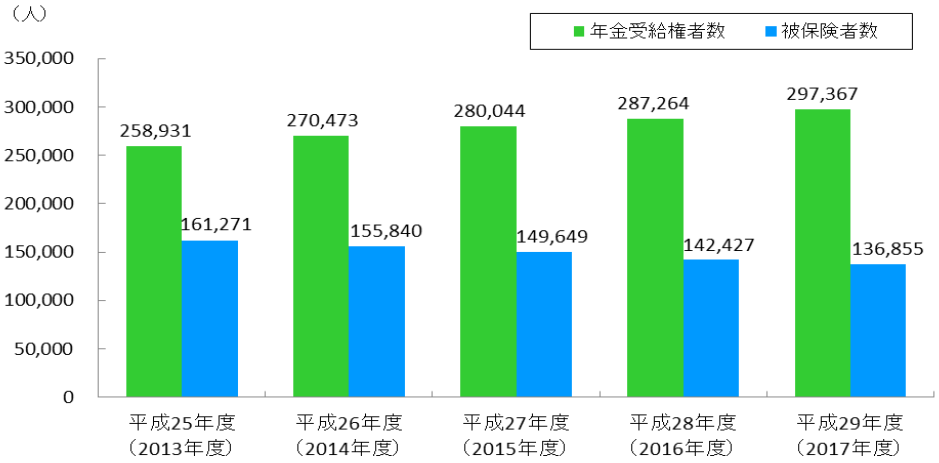
資料：広島市健康福祉局

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳交付者数



資料：広島市健康福祉局

国民年金受給権者数・被保険者数

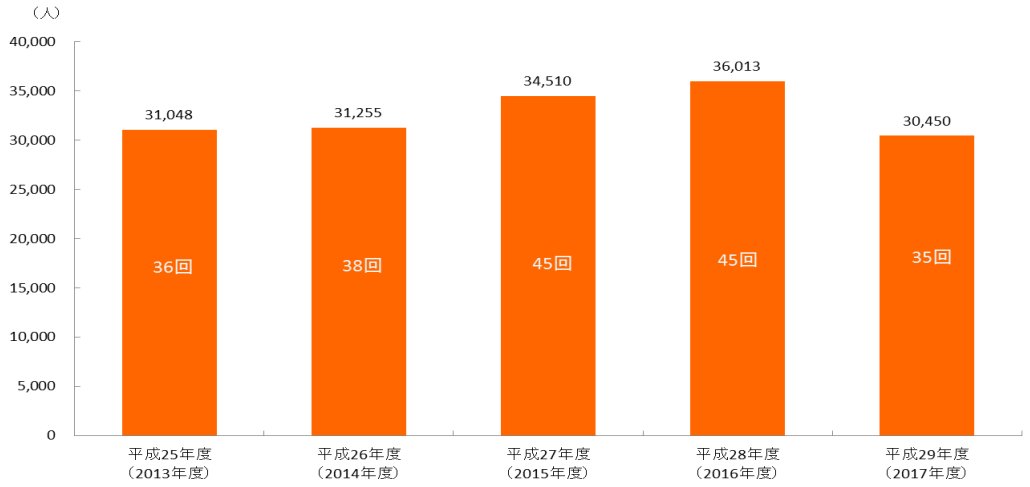


注1：年金受給権者数は、拠出制及び無拠出制の各年金受給権者数の合計です。
注2：被保険者数は、第1号及び任意加入の各被保険者数の合計です。

資料：広島市健康福祉局

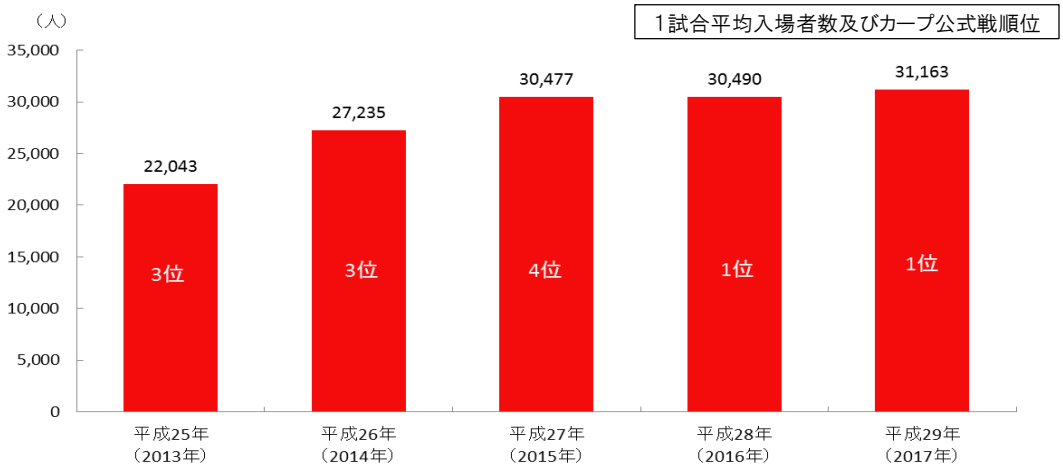
統計で見る広島市 –文化・スポーツ–

広島交響楽団　観客数・演奏会（広島交響楽団主催の市内分）回数



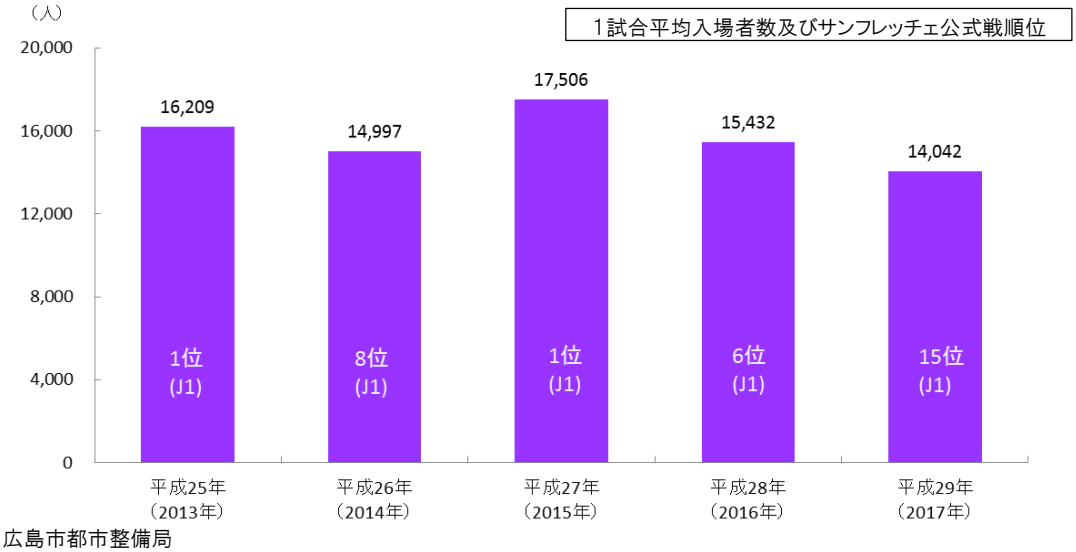
資料：広島市市民局

広島市民球場（マツダスタジアム）　プロ野球公式戦開催状況



資料：広島市都市整備局

広域公園陸上競技場（エディオンスタジアム広島）　Jリーグ公式戦開催状況

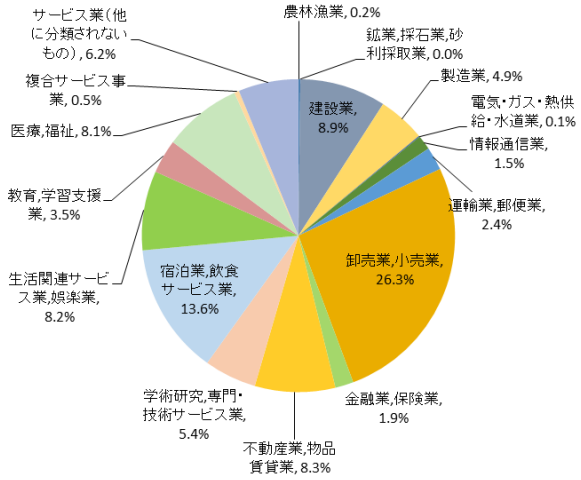


資料：広島市都市整備局

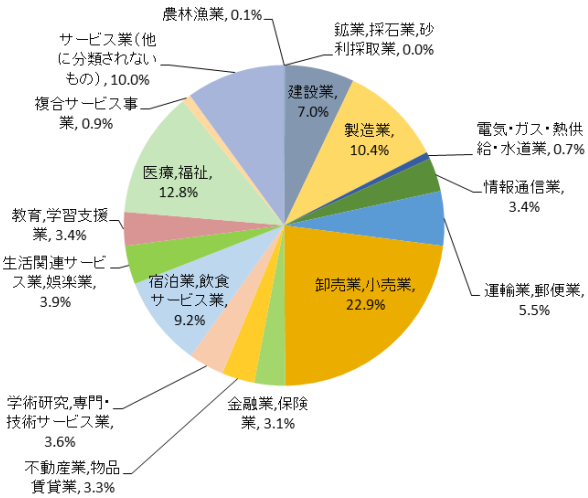
統計で見る広島市 -産業・雇用-

産業別事業所数・従業者数の内訳

事業所数の内訳



従業者数の内訳



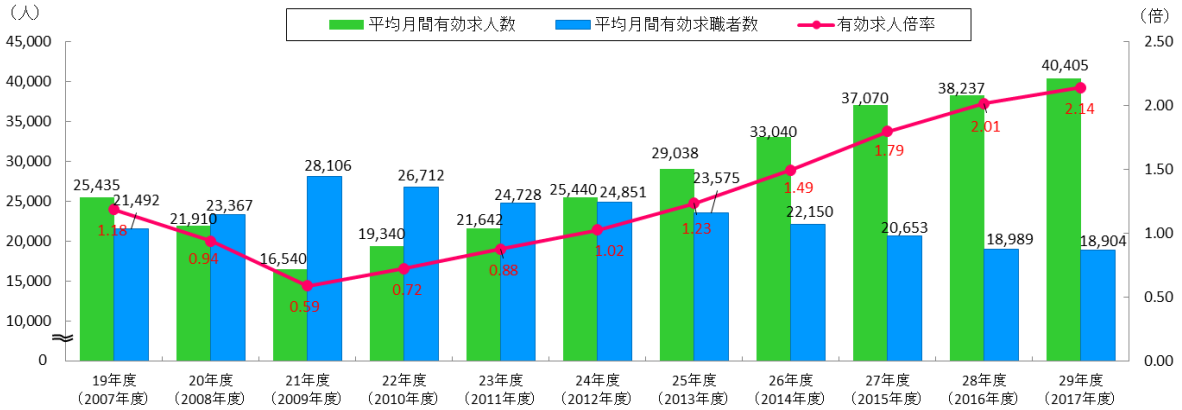
資料：平成 28 年経済センサス－活動調査

農業・商業・工業における事業所数等の推移

農業					
	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
農家数	9,534	8,254	7,295	6,785	6,135
農業就業人口（人）	7,573	6,311	4,253	3,232	2,570
商業（卸売業，小売業）					
	平成16年	平成19年	平成24年	平成26年	平成28年
事業所数	15,060	13,872	14,332	14,418	14,045
従業者数（人）	130,549	120,985	133,048	134,657	133,225
年間商品販売額（億円）	80,326	76,967	69,921	68,301	78,442
工業（製造業）					
	平成24年	平成25年	平成26年	平成28年	平成29年
事業所数	1,296	1,279	1,239	1,395	1,201
従業者数（人）	52,013	53,294	54,007	54,792	54,674
製造品出荷額等（億円）	21,987	23,693	27,146	30,035	30,180

資料：農林業センサス、商業統計調査、工業統計調査、経済センサス

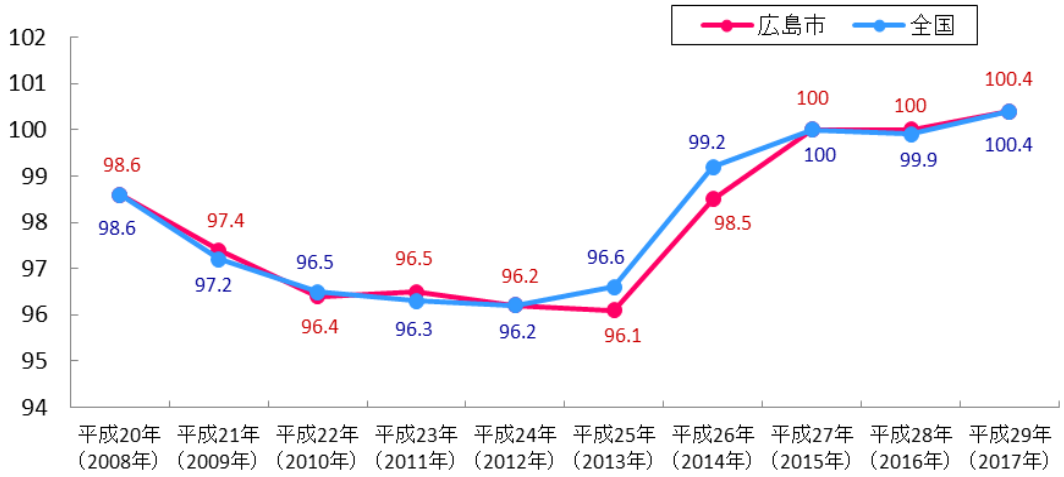
求人・求職者・求人倍率推移



注1：求人数及び求職者数は広島・広島東・可部公共職業安定所の合計です。
注2：有効求人倍率＝平均月間有効求人数／平均月間有効求職者数
資料：広島公共職業安定所、広島東公共職業安定所、可部公共職業安定所

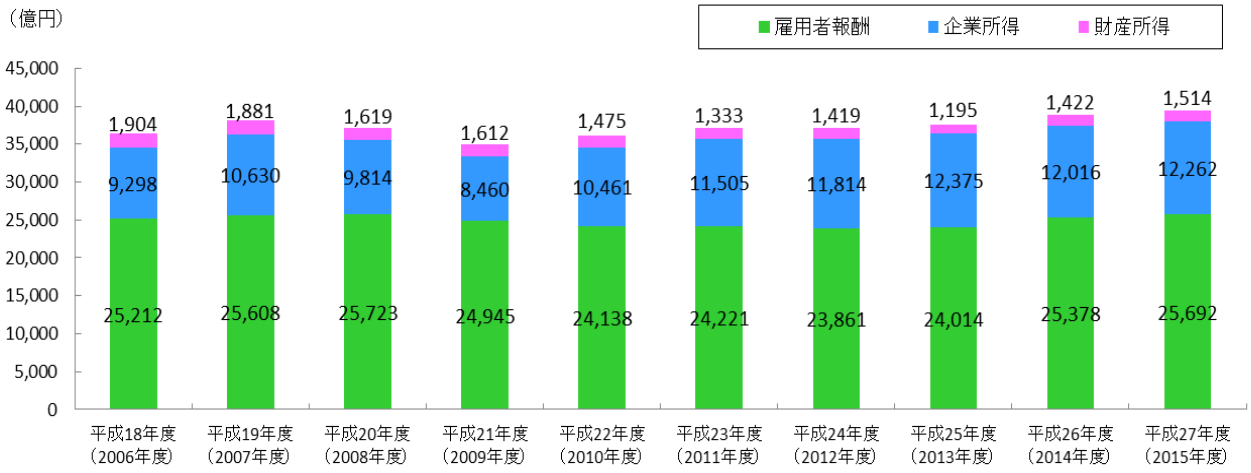
統計で見る広島市 −物価・家計−

消費者物価指数(総合)の推移



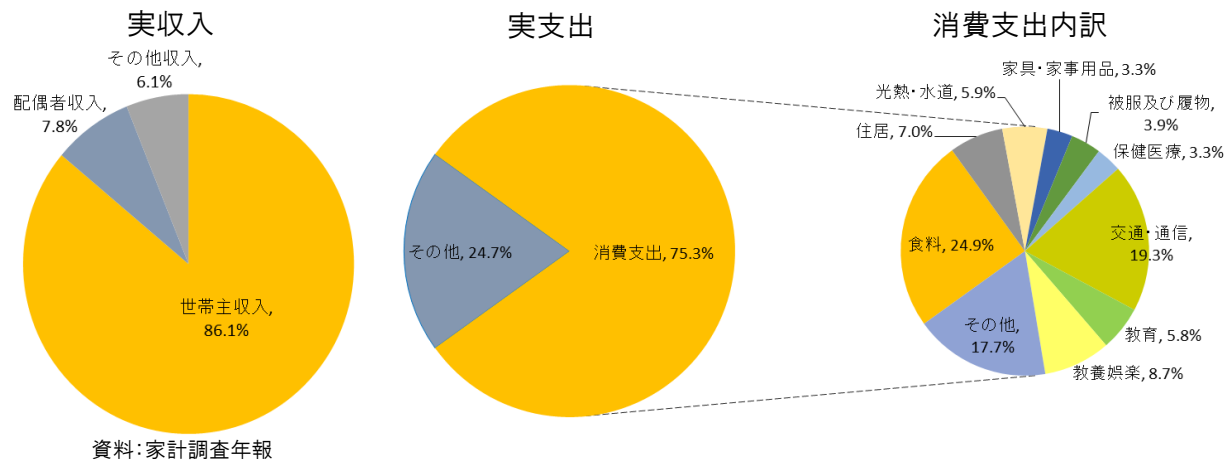
注　：消費者物価指数は、全国の世帯が購入する各種の商品(財・サービス)の価格の平均的な変動を測定するものです。ある時点での世帯の消費構造を基準に、これと同等のものを購入した場合に必要な費用がどのように変動したかを指数値で表しています。
資料：消費者物価指数年報

市民所得(分配)の推移



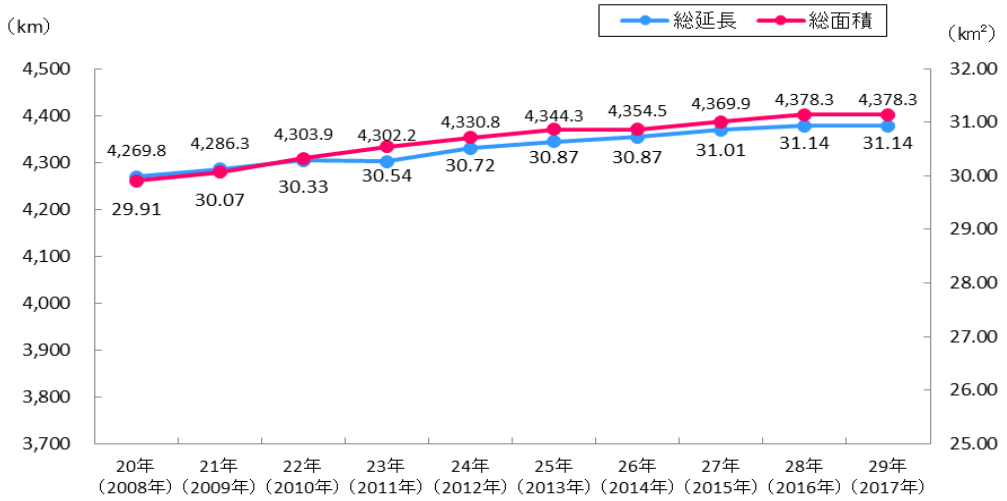
資料：広島市市民経済計算

勤労者一世帯当たり一か月の収入と支出(平成 29 年平均)



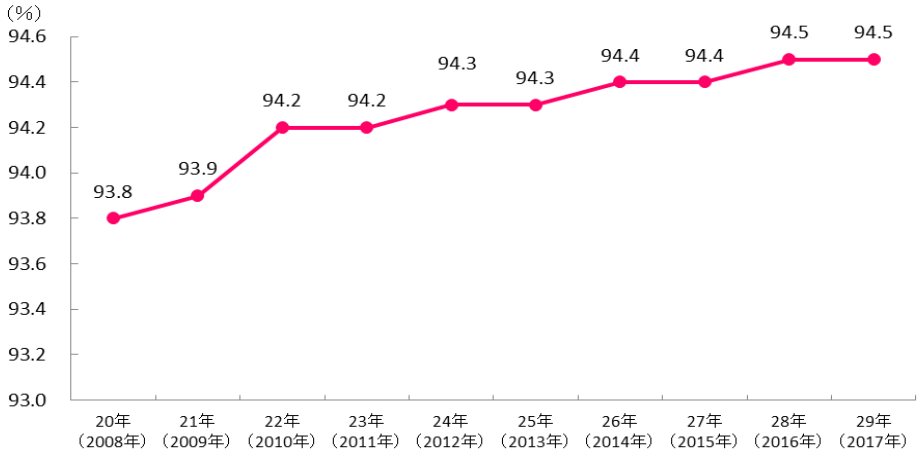
資料：家計調査年報

道路総延長、総面積の推移



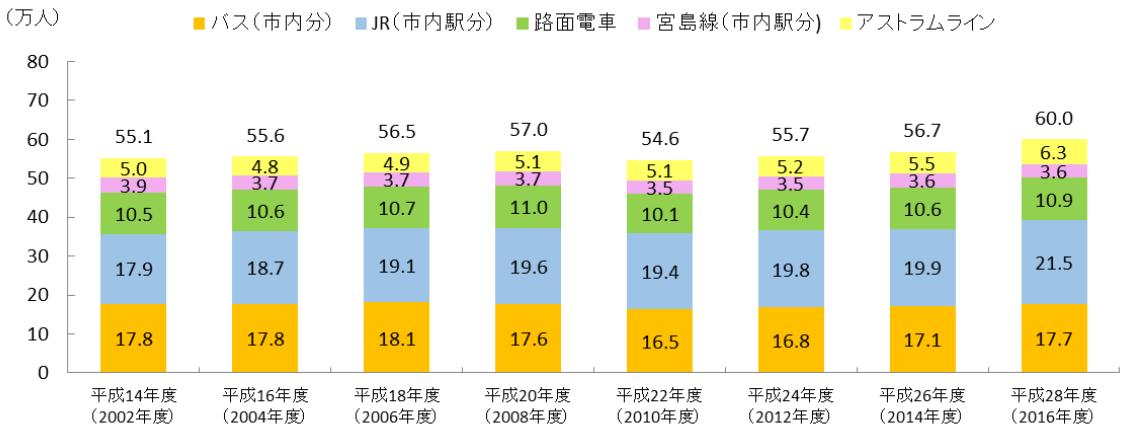
注　：都市高速を除きます。
資料：道路統計年報

道路舗装率（延長比）の推移



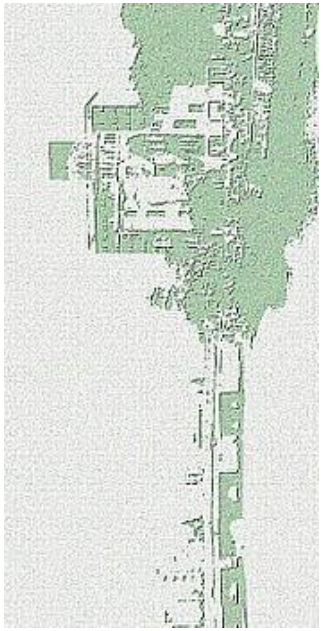
注　：都市高速を除きます。
資料：道路統計年報

交通機関別「一日当たり乗車人員」の推移



資料：広島市統計書

広島市 統計プロフィール



広島市の概要

市の木　楠の木（クスノキ）
市の花　夾竹桃（キョウチクトウ）
姉妹（友好）都市
ホノルル市（アメリカ合衆国）（昭和34年）
ボルゴグラード市（ロシア連邦）（昭和47年）
ハノーバー市（ドイツ連邦共和国）（昭和58年）
重慶市（中華人民共和国）（昭和61年）
大邱広域市（大韓民国）（平成9年）
モントリオール市（カナダ）（平成10年）
長崎市（長崎県）（昭和50年）
広島市の主な位置
東端　東経132° 41′ 39″
（安佐北区白木町井原）
西端　東経132° 10′ 43″
（佐伯区湯来町多田）
南端　北緯34° 17′ 49″
（南区似島町）
北端　北緯34° 36′ 54″
（安佐北区安佐町鈴張）
市役所　東経132° 27′ 19″
北緯34° 23′ 07″
（中区国泰寺町一丁目6番34号）

1　**面積**（単位：km²）
市域面積（平成30. 10. 1）906. 68
中　区 15. 32　東　区 39. 42
南　区 26. 46　西　区 35. 61
安佐南区117. 03　安佐北区353. 33
安 芸 区 94. 08　佐 伯 区225. 43
都市計画区域面積（平成30. 3. 31）399. 29
市街化区域面積161. 06
市街化調整区域面積238. 23

2　**気　象**（平成29年）
気　温
平均16. 3℃
最高37. 0℃（8月6日）
最低−1. 7℃（1月14日）
降水量
年合計1, 619. 5mm
日最大1時間降水量53. 5mm（6月30日）
天気日数
快晴27日　晴れ180日　曇り49日　雨109日

3　**人　口**（調査時市域による）
市制施行　（明治22年）　83, 387人
終戦前ピーク（昭和17年）　419, 182人
戦後最小人口（昭和20年）　137, 197人
100万人突破（昭和60年）　1, 024, 072人
国勢調査人口（平成27年）　1, 194, 034人
（世帯数531, 605）
最近の人口と世帯（平成30. 9. 30）
1, 195, 837人
男　579, 162人
女　616, 675人
世帯数　563, 768世帯
（住民基本台帳）
昼間人口（平成27. 10. 1）　1, 211, 020人
流入（平成27. 10. 1）　88, 983人
（通勤74, 389人，通学14, 594人）
流出（平成27. 10. 1）　71, 997人
（通勤64, 110人，通学7, 887人）
昼夜間人口比率（平成27. 10. 1）　101. 4
（昼間人口／常住人口）

区別人口と世帯（平成30. 9. 30）
中　区　133, 745人／ 76, 277世帯
東　区　120, 841人／ 56, 364世帯
南　区　142, 493人／ 70, 406世帯
西　区　190, 096人／ 94, 131世帯
安佐南区　243, 979人／104, 228世帯
安佐北区　145, 687人／ 65, 770世帯
安 芸 区　80, 166人／ 35, 536世帯
佐 伯 区　138, 830人／ 61, 056世帯
年齢３区分別人口（平成30. 9. 30）
（住民基本台帳）　1, 195, 837人
0 ～14歳　165, 146人
15～64歳　734, 543人
65歳以上　296, 148人
平均年齢（平成30. 9. 30）
45. 02歳（男43. 54歳，女46. 40歳）
平均寿命（平成27年）男81. 43歳　女87. 52歳
人口動態（平成29年）
出生10, 165人／1日に28人
死亡10, 462人／1日に29人
婚姻 6, 219件／1日に17件
離婚 2, 021件／1日に6件
転出入（平成29年，外国人を除く。区間異動は含まない）
転入38, 178人 転出37, 411人

4　**経　済**
事業所（平成28. 6. 1/公務を除く）
事業所数　53, 327
従業者数　581, 331人
商　業（平成28. 6. 1）
卸売業　事業所数　5, 291
従業者数　54, 098人
年間商品販売額　6兆3, 808億円
小売業　事業所数　8, 754
従業者数　79, 127人
年間商品販売額　1兆4, 633億円
工　業（平成28. 6. 1）
事業所数　2, 618
従業者数　60, 348人
製造品出荷額等（従業者4人以上）　3兆35億円
農　業（平成27. 2. 1）
総農家数6, 135（販売農家（専業）726）
経営耕地面積（農業経営体）　1, 029ha
漁　業（平成25年）
漁業経営体350　漁船530隻
就業者数（平成27. 10. 1）566, 566人
第１次産業　5, 259人
農業，林業4, 839人 漁業420人
第２次産業　123, 553人
鉱業，採石業，砂利採取業32人
建設業46, 941人 製造業76, 580人
第３次産業　417, 528人
電気・ガス・熱供給・水道業 4, 486人
情報通信業　16, 229人
運輸業，郵便業　31, 143人
卸売業，小売業　101, 602人
金融業，保険業　15, 247人
不動産業，物品賃貸業　15, 220人
学術研究，専門・技術サービス業　20, 780人
宿泊業，飲食サービス業　31, 958人
生活関連サービス業，娯楽業　19, 769人
教育，学習支援業　28, 246人
医療，福祉　72, 688人
複合サービス事業　4, 292人
サービス業　35, 382人
公務　20, 486人
分類不能の産業　20, 226人
中央卸売市場（平成29年）
取扱金額856億円
青果物467億円（野菜306億円，果実161億円）
水産物256億円 肉類73億円 花き60億円
広島港外国貿易（平成29年）
輸出額15, 128億円　輸入額3, 975億円
金　融（平成29. 12. 31）
預金残高　6兆7, 645億円
貸出金残高　5兆9, 438億円
手形交換高（平成29年）　3兆　304億円
市民経済計算（平成27年度）
経済成長率（名目）3. 1%（実質）2. 0%
市内総生産（名目）　5兆3, 628億円
市民所得（名目）　3兆9, 467億円
（１人当たり市民所得　330万5千円）

5　**土木・建築・上・下水道**
道路（平成30. 4. 1）
延長4, 410km　面積31. 7km²
舗装率（延長比）94. 4%
橋りょう（平成30. 4. 1）
橋りょう数2, 978　橋長59, 074m
河　川（平成30. 4. 1）
河川数718本　延長898. 4km
公　園（平成30. 3. 31）
都市公園数1, 217（984. 15ha）
１人当たり都市公園面積8. 25m²
住　宅（平成25. 10. 1）591, 070戸
持ち家率53. 3%　空家率14. 1%
上・下水道（平成30. 3. 31）
上水道普及率（人口）98. 1%
1人1日平均給水量 301ﾘｯﾄﾙ
下水道普及率（人口）95. 4%

6　**運　輸**
１日当たり乗車人員（平成29年度）
市内バス（主要11社）　17. 8万人
路面電車　10. 7万人
宮島線電車市内駅　3. 6万人
JR西日本市内駅　22. 1万人
（広島駅7. 7万人，横川駅1. 7万人）
ｱｽﾄﾗﾑﾗｲﾝ（新交通ｼｽﾃﾑ）　6. 5万人
タクシー・ハイヤー　7. 1万人
１日当たり乗降客数
広島空港（平成29年）　6, 752人
広島港（平成29年）　5, 821人
登録自動車台数（平成30. 3. 31）68. 1万台
乗用 35. 8万台　軽自動車 24. 7万台
貨物用4. 6万台　小型二輪　1. 5万台
その他1. 5万台
原動機付自転車台数（平成30. 4. 1）10. 2万台

7　**教育・文化**
文化財（平成30. 8. 31）
国指定24（うち国宝1）
県指定35　市指定101
図書館（平成30. 3. 31）
市立13館（蔵書216万冊）
県立２館（蔵書 81万冊）
学　校（平成29. 5. 1）
大学　15校／30, 401人
短期大学　4校／ 1, 440人
高等学校　48校／34, 635人
中学校　76校／34, 293人
小学校　147校／67, 554人
幼稚園　90園／12, 620人
専修学校　38校／ 8, 259人
各種学校　10校／ 1, 605人
特別支援学校 5校／ 1, 052人
来広観光客数（平成29年）
1, 341万人（うち外国人観光客152万人）
施設利用者数（平成29年度）
広島城/33万人　平和記念資料館/168万人

8　**福祉・衛生・環境事業**
社会福祉施設（平成29. 10. 1）
保護施設　1
児童福祉施設　375
（保育所　190 ）
老人福祉施設　21
社会福祉
生活保護世帯（平成29年度月平均）19, 042世帯
原爆死没者名簿奉納累計数（平成30. 8. 6）
314, 118人
国民健康保険被保険者（平成30. 3. 31）
232, 747人
国民年金被保険者（平成30. 3. 31）
232, 715人
受給権者　288, 663人
衛　生
死因別死亡数（平成29年）10, 462人
悪性新生物　3, 045人
心疾患　1, 691人
脳血管疾患　772人
その他　4, 954人
医療機関（平成29. 10. 1）
病院　84（病床14, 350）
一般診療所 1, 180
歯科診療所　707
廃棄物（平成29年度）
ごみ収集量　370, 065ｔ
し尿収集量　54, 448kl

9　**労　働**
一般職業紹介状況（学卒，パートを除く）
（平成29年平均）
（広島・広島東・可部公共職業安定所管内）
有効求人倍率　1. 90
充足率 13. 2%　就職率 34. 0%
常用労働者（平成29年平均）
（１人平均１か月間，広島県，事業所規模５人以上）
現金給与総額　319, 670円
実労働時間数　148. 5時間
（うち所定外 12. 4時間）
賃金指数（平成29年平均）
（実質，平成27年＝100）99. 9

10　**物価・家計**
物　価（平成29年平均）
国内企業物価指数 98. 8（対前年比2. 4%）
（全国，平成27年＝100）
消費者物価指数　100. 4（対前年比0. 3%）
（平成27年＝100）
家　計
（平成29年，年平均１か月間勤労者世帯）
実収入516, 084円　消費支出331, 195円
（平成26. 11. 30，二人以上の世帯）
貯蓄1, 665万円　負債563万円

11　**治安・防災**
防　犯（平成29年）
犯罪認知件数　8, 305件
窃盗犯　5, 639件　知能犯　548件
粗暴犯　582件　風俗犯　87件
凶悪犯　44件　その他　1, 405件
交通事故（人身事故）（平成29年）
件数3, 815件　死者17人　傷者4, 598人
防災（平成30. 3. 31）
消防車（消防ポンプ車等）　147台
消防船艇　2艇
救急車　45台
救急出動（平成29年）　56, 364回
火災（平成29年）　297件（り災人員452人）

12　**行・財政**
予　算（平成30年度）
当初予算額　1兆2, 141億円
一般会計　6, 510億円
特別会計　4, 190億円
企業会計　1, 442億円
財産区会計　494万円
一般会計歳入内訳
市税　2, 318億円
地方交付税　440億円
国庫支出金　1, 302億円
市債　769億円
諸収入　419億円
その他　1, 262億円
一般会計歳出内訳
総務費　457億円
民生費　2, 036億円
衛生費　682億円
商工費　222億円
土木費　941億円
教育費　957億円
公債費　837億円
その他　377億円
市職員（平成30. 4. 1）　14, 220人
市長事務部局　5, 980人
消防局　1, 328人
議会事務局　41人
行政委員会　6, 237人
水道局　634人
市議会議員（平成30. 4. 1）
議員定数54人　現議員54人

13　**略年表**
明治22年　市制施行
昭和20年　原子爆弾により壊滅
昭和24年　「広島平和記念都市建設法」公布
昭和36年　広島空港（現広島ヘリポート）開港
昭和46年　天皇・皇后両陛下が広島へ行幸啓
昭和50年　山陽新幹線岡山・博多間開通
広島東洋カープ初優勝
昭和52年　第１回ひろしまフラワーフェスティバル開催
昭和55年　政令指定都市広島誕生，７区役所開所
昭和56年　ローマ法王来広
昭和57年　広島市長，国連軍縮特別総会で核兵器廃絶を演説
昭和58年　第17回日米市長及び商工会議所会頭会議開催
昭和60年　五日市町を合併，佐伯区役所開所
’85ワールドカップマラソン広島大会開催
第１回世界平和連帯都市市長会議開催
第１回国際アニメーションフェスティバル広島大会開催
昭和61年　国際駅伝広島大会開催
平成元年　市制100周年・築城400年記念事業’89海と島の博覧会・ひろしま開催
平成５年　広島西飛行場（現広島ヘリポート）開港
平成６年　広島市立大学開学
第12回アジア競技大会広島1994開催
平成８年　第１回全国都道府県対抗男子駅伝競争大会開催
ひろしま国体（第51回国民体育大会）開催
おりづる大会ひろしま（第32回全国身体障害者スポーツ大会）開催
平成９年　第14回全国都市緑化ひろしまフェア（グリーンフェスタひろしま’97）開催
平成11年　世界音楽祭オーガスト・イン・ヒロシマ’99開催
平成12年　第15回国民文化祭・ひろしま2000開催
平成13年　紙屋町地下街「シャレオ」開業
広島高速4号線（広島西風新都線）開通
第14回全国健康福祉祭広島大会（2001ねんりんピック広島）開催
平成14年　第15回全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレク広島2002」開催
平成16年　第１回日米都市サミット広島2004開催
平成17年　湯来町を合併
平成20年　第７回Ｇ８下院議長会議開催
平成21年　(新)広島市民球場開設
平成22年　日本ＡＰＥＣ広島高級実務者会合開催
第11回ノーベル平和賞受賞者世界サミット開催
平成25年　第26回全国菓子大博覧会・広島「ひろしま菓子博2013」開催
平成28年　Ｇ７外相会合開催
平成29年　賢人会議・国連軍縮会議開催

14　**政令指定都市（付録）**
都市別主要指標（大都市比較）

都　市	政令指定都市移行年月日	面積km²（平成27年10月1日）	国勢調査結果（平成27年10月1日）	
			総世帯数	人口
札 幌 市	S47. 4. 1	1, 121. 26	921, 837	1, 952, 356
仙 台 市	H元. 4. 1	786. 30	498, 953	1, 082, 159
さいたま市	H15. 4. 1	217. 43	533, 209	1, 263, 979
千 葉 市	H 4. 4. 1	271. 76	417, 857	971, 882
川 崎 市	S47. 4. 1	143. 00	691, 837	1, 475, 213
横 浜 市	S31. 9. 1	437. 49	1, 645, 618	3, 724, 844
相模原市	H22. 4. 1	328. 66	311, 188	720, 780
新 潟 市	H19. 4. 1	726. 45	321, 511	810, 157
静 岡 市	H17. 4. 1	1, 411. 90	286, 013	704, 989
浜 松 市	H19. 4. 1	1, 558. 06	309, 227	797, 980
名古屋市	S31. 9. 1	326. 45	1, 058, 497	2, 295, 638
京 都 市	S31. 9. 1	827. 83	705, 874	1, 475, 183
大 阪 市	S31. 9. 1	225. 21	1, 354, 793	2, 691, 185
堺　市	H18. 4. 1	149. 82	350, 301	839, 310
神 戸 市	S31. 9. 1	557. 02	705, 459	1, 537, 272
岡 山 市	H21. 4. 1	789. 96	309, 409	719, 474
広 島 市	**S55. 4. 1**	**906. 53**	**531, 605**	**1, 194, 034**
北九州市	S38. 4. 1	491. 95	426, 325	961, 286
福 岡 市	S47. 4. 1	343. 39	764, 820	1, 538, 681
熊 本 市	H24. 4. 1	390. 32	315, 456	740, 822
東京都区部（参考）	－	626. 70	4, 801, 194	9, 272, 740

編集　広島市企画総務局企画調整部政策企画課
（統計分析係）
TEL 082-504-2012
広島市ホームページ
http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/index.html
ご意見などは下記アドレスにお寄せください。
seisakukikaku@city.hiroshima.lg.jp

本書の編集内容について

1　本書は、平成29年（2017 年）又は平成29年度（2017年度）の統計資料を主として収録し、その他の年（度）の資料は、時系列比較のため掲げています。また、期間は、資料の有無、性質及び編集の都合により適宜伸縮して収録しています。

2　数字の単位は原則として各表の右上に掲げていますが、一見して単位が明らかなものは省略しています。また、単位未満は原則として四捨五入しているため、総数とその内訳の合計とは必ずしも一致しません。

3　本書に掲載している統計資料のほか、市ホームページでもより詳細な統計資料を掲載していますので、ご利用ください。

広島市ホームページ「人口・統計」

http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/genre/1001000001491/index.html

登録番号	広C5-2018-411
名　　称	広島市勢要覧　平成30年版（2018年版）
主管課 所在地	広島市企画総務局企画調整部政策企画課 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号 （〒730-8586）TEL　082-504-2012（直通）
発行年月	平成31年（2019年）3月

広島市

Hiroshima City